

広報 いかが

2024年

11

No.395



IGA
NINJA
忍者市宣言

特集

伊賀市制施行20周年記念特集 20年のあゆみ

今月の納税

●納期限 12月2日(月)

国民健康保険税(5期)

伊賀市の情報
発信中!



伊賀市ホームページ



公式 YouTube
「忍者市チャンネル」



伊賀市 LINE
公式アカウント



公式 Facebook



20年のあゆみ

伊賀市は2004（平成16）年11月1日に誕生し、今年で市制施行20周年を迎えました。これを記念して、伊賀市が市民の皆さんとともに歩んできた20年を振り返ります。



2004（平成16）年

11月1日、上野市・伊賀町・島ヶ原村・阿山町・大山田村・青山町の6市町村が合併し「伊賀市」が誕生

2004（平成16）年

2005（平成17）年

ササユリ・アカマツ・キジをそれぞれ伊賀市の花・木・鳥に制定



2006（平成18）年

伊賀上野城が日本100名城に選ばれる



2007（平成19）年

伊賀市で震度5弱の地震を観測（三重県中部地震）

2011（平成23）年

東日本大震災、伊賀市災害ボランティアセンター設立



2012（平成24）年

ハイトピア伊賀が竣工

2017（平成29）年

「忍者市」を宣言



「忍びの里 伊賀・甲賀」が日本遺産に登録

2016（平成28）年

2013（平成25）年

台風18号により国道422号線・163号線が崩壊、市内各地で被害

2015（平成27）年

校区再編により三訪小学校・成和東小学校・成和西小学校・阿山小学校が開校

2016（平成28）年

伊賀市パートナーシップ宣誓制度開始



伊賀・山城南（現：伊賀・山城南・東大和）定住自立圏形成協定締結



消防本部新庁舎が竣工



「上野天神祭のダンジリ行事」のユネスコ無形文化遺産登録決定



2018（平成30）年

伊賀鉄道伊賀線「四十九駅」が開業

2019（平成31）年

伊賀市新庁舎が開庁



上野市駅の愛称を「忍者市駅」と掲示



2018（平成30）年

2022（令和4）年

青山複合施設 アオーネがオープン



「勝手神社の神事踊」のユネスコ無形文化遺産登録決定



2020（令和2）年

新型コロナウイルス感染症拡大にともない「緊急事態宣言」発令

伊賀市初の市立美術館「伊賀市ミュージアム青山讃頌舎」が開館



古民家を再生した「NIPPONIA HOTEL 伊賀上野城下町」が開業



2025（令和7）年

にぎわい忍者回廊 PFI 事業「伊賀流忍者体験施設」が春頃オープン予定

旧上野市庁舎に「新図書館・観光まちづくり拠点等複合施設」が夏以降順次オープン予定



2021（令和3）年

市内小中学校で1人1台タブレット型パソコンを導入

2024（令和6）年

2024（令和6）年

伊賀市新斎苑供用開始

2023（令和5）年

民法改正後初の「18歳成人式」を実施

伊賀市立小中学校の給食無償化がスタート



川上ダム建設事業完了



公民連携で DMG 森精機が「SHINDO YARDS」をオープン



【問い合わせ】秘書広報課
TEL 24 22 96000
FAX 24 22 76000
E-mail hisho@city.iga.lg.jp



伊賀市はこれからも市民の皆さんとともに、次の10年、20年に向かい、さらなる飛躍をめざして歩んでいきます。

市政功労賞・善行賞受賞者

市の公益増進や市政の振興発展に貢献した方々にお贈りする市政功労賞と、奉仕活動や善行のあった方々にお贈りする善行賞の受賞者が決まりました。11月1日(日)の市制施行20周年記念式典で表彰状を贈呈します。

【市政功労賞】

大森 秀俊さん (猿野)



三重県職員を経て、鈴鹿市副市長を歴任され、その卓越した行政手腕が広く認められ、平成29年

1月1日から2期7年にわたり、伊賀市副市長として行政運営に携われ、住民福祉の向上に大きく貢献されました。

中林 正悦さん (山畑)



有限会社中林牧場代表取締役として肉牛事業の発展に尽力され、三重県指導農業士連絡協議会会長のほか、全国肉牛事業協同組合副理事長および理事長として、国産牛肉需要拡大等の中心的役割を担われました。その功績から、令和6年に県民功労者表彰を受章されています。

柘植 満博さん (柘植町)



旧伊賀町商工会理事、副会長のほか、伊賀市商工会会長を歴任され、35年の長きにわたり伊賀地域の商工業の発展に寄与されました。特に地域振興活動の取り組みにおいては、伊賀地域の経済発展や雇用拡大に貢献されました。

故 谷本 景さん (三田)



伊賀市教育委員会委員を長きにわたり務められ、市の教育の振興に大きく貢献されました。また、桃山時代から続く伝統の伊賀焼技術の継承者であり、文化芸術分野での功績が顕著であるとして、平成27年に三重県文化賞文化功労賞を受賞されています。

岡島 久司さん (柘植町)



公益財団法人芭蕉翁顕彰会理事および代表理事などを12年歴任され、芭蕉翁の偉業遺蹟の保存に努め、俳文学の振興を図り、文化国家の建設に寄与する活動に貢献されました。また、俳句教室も開催し、啓発・普及に努められました。

宮田 正一さん (中柘植)



公益財団法人芭蕉翁顕彰会理事および代表理事などを12年歴任され、芭蕉翁の偉業遺蹟の保存に努められるなど、俳文学の振興と文化国家の建設に寄与する活動に貢献されました。また、俳誌山籬を主宰し、献詠俳句選者を20年間務められました。

辻本 角義さん (勝地)



旧青山町体育指導員会長、三重県スポーツ推進委員協議会理事、伊賀市体育指導員理事を務められるなど、長きにわたり市のスポーツ振興に大きく貢献されました。これらの功績から、令和4年に30年勤続スポーツ推進委員表彰を受章されています。

松井 謙二さん (久米町)



民生委員・児童委員として久米地区協議会会長や伊賀市連合会会長を歴任され、15年の長きにわたり、地域福祉の振興に尽力されました。その功績から全国民生委員児童委員連合会会長表彰、三重県民生委員児童委員協議会会長表彰を受章されています。

西嶋 覚さん (真泥)



大山田村史編纂委員会委員、大山田村文化財調査員、伊賀地区文化財委員連絡協議会委員のほか、伊賀市文化財保護指導員を務められるなど、長きにわたり地域の歴史説明、文化財保護に貢献されました。

【善行賞】

船見 和秀さん (馬田)



日本語教師の経験から、市内外の外国人住民の日本語支援を長年行われています。特に、児童生徒のための学習支援に力を入れ、日本語指導コーディネーターとして市内小中学校での教員へのアドバイスや研修に関するなど、日本語教育の推進に貢献されました。

特定非営利活動法人 伊賀の伝丸



当該団体は、在住外国人の暮らしに寄り添い、すべての人が同じ市民としてともに生きる地域社会創造に寄与することを目的に設立され、本年度で設立25周年を迎えられました。長年、多文化共生社会づくりの推進を図る活動を中心に、多言語相談事業、青少年育成事業、外国にルーツを持つ子どもの学習支援、生活困窮者支援などの活動に尽力されました。

この伊賀市 変えていくのは 私たち 伊賀市長選挙・伊賀市議会議員選挙

11月10日(日)は、伊賀市長選挙と伊賀市議会議員選挙の投票日です。

伊賀市が「こんな市ならいいな」と思うことはありませんか。今回の選挙は、私たちが住む伊賀市を未来に向けて運営していくにふさわしい人を選ぶ選挙です。私たちの一票を通じて、伊賀市の未来を決めていきましょう。

【投票日時】

11月10日(日) 午前7時～午後7時

- 投票所入場券に記載された投票所で投票してください。
- 投票所入場券がなくても、選挙人名簿に記載があれば投票できます。投票所でその旨を申し出てください。
- 自分の投票所がわからない場合はお問い合わせください。
- 10月29日(火)以降に市内で転居した場合、旧住所地の投票所での投票となります。

◆期日前投票

- 投票日当日に、仕事や旅行、冠婚葬祭の用務などがある人は、期日前投票をご利用ください。
- 事前に宣誓書を記入していると、投票手続きがスムーズです。投票所入場券の裏面が宣誓書になっていますので、ぜひご記入の上、期日前投票所にお越しください。(宣誓書は期日前投票所にも用意していますので、投票所入場券がなくても投票できます。)

当日投票所

期日前投票所

ところ	とき
本庁舎 1階市民スペース	11月4日(月・休)～9日(土)
西柘植地区市民センター 小ホール	11月7日(木)～9日(土) 午前8時30分～午後8時
島ヶ原支所 1階相談室	
阿山保健福祉センター	
大山田福祉センター	
青山複合施設 アオーネ 会議室	

【問い合わせ】 選挙管理委員会事務局 ☎ 22-9601 FAX 22-9672 ✉ senkyo@city.iga.lg.jp

伊賀市 LINE 公式アカウント 友だち募集中!

友だち追加方法

- LINEの検索欄に「伊賀市」と入力し検索
- 右の二次元コードを読み取り

【問い合わせ】 秘書広報課 ☎ 22-9636 FAX 24-7900 ✉ hisho@city.iga.lg.jp

市有財産の状況

区分	土地	建物	主な施設
行政財産	公用財産	85,540㎡	庁舎、消防施設など
	公共用財産	3,732,737㎡	学校、図書館、公営住宅、公園など
普通財産	2,823,060㎡	17,460㎡	上記以外（山林など）
合計	6,641,337㎡	506,420㎡	

特別会計

市には、国民健康保険事業など5つの特別会計と2つの財産区会計があります。特別会計全体の基金残高は約21億円で、前年度と比べると約2億円増加しています。※マイナスは「▲」と表記

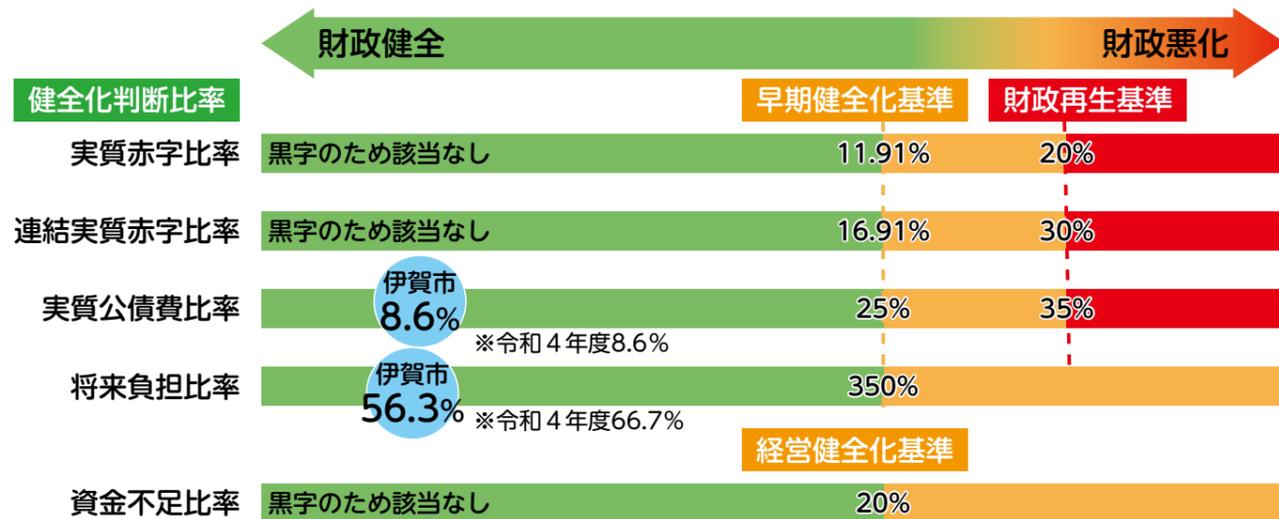
区分	会計名	歳入額	歳出額	差引額	基金
特別会計	国民健康保険事業	88億 1,332万円	88億 8,006万円	▲6,674万円	7,347万円
	駐車場事業	4,724万円	4,413万円	311万円	—
	介護保険事業	107億 4,597万円	103億 9,224万円	3億 5,373万円	15億 7,488万円
	サービスエリア	987万円	847万円	140万円	5,225万円
	後期高齢者医療	13億 8,736万円	13億 8,491万円	245万円	—
財産区	島ヶ原財産区	3,121万円	2,961万円	160万円	3億 67万円
	大山田財産区	1,789万円	1,655万円	134万円	1億 3,556万円
合計		210億 5,286万円	207億 5,597万円	2億 9,689万円	21億 3,683万円

財政の早期健全化・再生に関する指標 (財政健全化法に基づく指標)

健全化判断比率は、地方公共団体の赤字の大きさ(実質赤字比率、連結実質赤字比率)や借金返済額の大きさ(実質公債費比率)、将来に負担が見込まれる実質的な負債の大きさ(将来負担比率)を指標化したものです。

実質公債費比率については、昨年度数値を維持して

いますが、将来負担比率については、市債償還が進んだことなどにより昨年度を下回り、数値は改善しています。また、すべての指標において早期健全化基準・財政再生基準を下回っており、健全な財政状況を維持していると言えます。この基準を超えると、健全化に向けた対策が必要となります。



令和5年度 伊賀市の決算

【問い合わせ】 財政課
 ☎ 22-9608 FAX 24-2440
 ✉ zaisei@city.iga.lg.jp

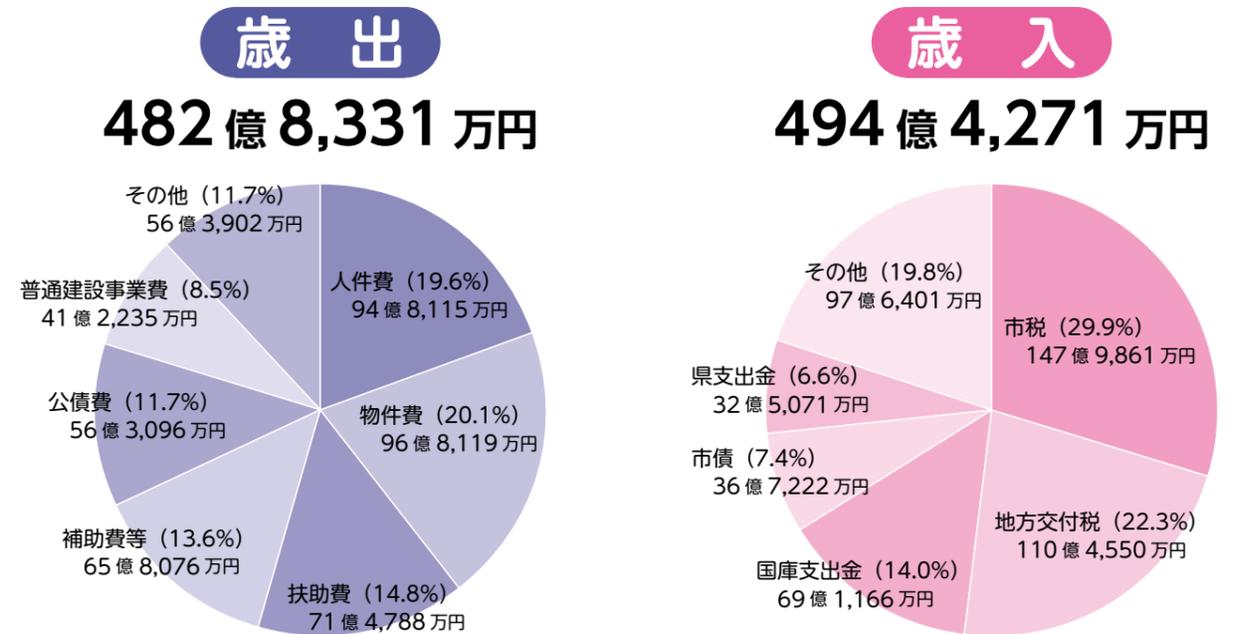


伊賀市議会9月定例会月会議で、令和5年度の一般会計・特別会計・企業会計の決算が認定されました。今回はその概要をお知らせします。※端数処理の関係で、決算書の数値と一致しない場合があります。

◆健全な財政運営に努めています

市の借金の減少や、当初の見込みよりも市税収入などが増加したことにより、令和5年度の実質収支は8億2,460万円の黒字になりました。これからも健全な財政運営*を行ってまいります。

*基準となる指標は7ページに記載



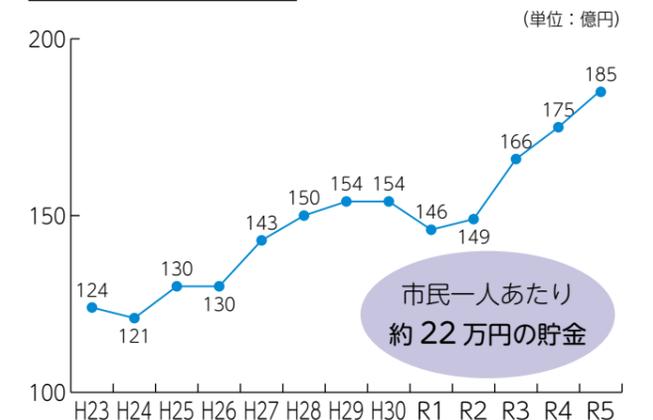
主な事業

給食センター管理運営経費	5億 5,825万円 (こども)	学校給食管理経費	1億 6,338万円 (こども)
新斎苑整備運営事業	11億 8,945万円 (くらし)	共同消防指令センター整備事業	6億 7,627万円 (くらし)
忍者市プロジェクト事業	2億 3,173万円 (にぎわい)	移住・交流推進事業	2,308万円 (にぎわい)

市債残高 (市の借金)



基金残高 (市の貯金)



国民健康保険・後期高齢者医療保険に加入の皆さんへ

12月2日以降 保険証の新規交付が終了します

【問い合わせ】

○ 保険年金課 保険年金係 ☎ 22-9659 FAX 26-0151 ✉ hoken@city.iga.lg.jp

医療助成係 ☎ 22-9660

○ (マイナンバーカードについて) 住民課 ☎ 41-2355 FAX 22-9643 ✉ juumin@city.iga.lg.jp

伊賀市
ホームページ厚生労働省
ホームページ

国の法改正により、令和6年12月2日以降、従来の保険証の新規交付が終了し、マイナ保険証（保険証利用登録がされたマイナンバーカード）の利用を基本とする仕組みに移行します。

お手元の保険証は有効期限まで使えます

法改正の経過措置により、令和6年12月2日以降も保険証に記載された有効期限まで利用できます。

マイナ保険証をご利用ください

交付済みの保険証の有効期限内であっても、オンライン資格確認を実施している医療機関などでは、マイナ保険証が利用できます。

【マイナ保険証を使うメリット】

○ 医療費を節約できる

従来の保険証よりも、自己負担分が6円節約(自己負担が3割の人の場合) できます。

○ より良い医療を受けることができる

医療機関や薬局が、過去の健康診断の結果や薬の情報を見られるようになるため、総合的な治療の診断や適切な薬の処方が受けられます。

○ 手続きなしで、高額医療の限度額を超える支払いが抑えられる

医療機関に限度額適用認定証などを提示しなくても、窓口での支払い(保険適用分)が自己負担限度額までとなります。(ただし、70歳以下で保険税の滞納のある人は適用されません。)

保険証の有効期限が切れた後について

○ マイナ保険証をお持ちでない人

➔ 「資格確認書」を提示してください。

お手元の保険証の有効期限を迎える前に、従来の保険証に代わるものとして「資格確認書」(申請不要)を送付します。保険証と同様に、医療機関などの窓口で提示することで、引き続き一定の窓口負担で受診できます。

○ マイナ保険証をお持ちの人

➔ マイナ保険証をご利用ください。

お手元の保険証の有効期限を迎える前に、ご自身の被保険者資格などを簡易に把握できる「資格情報のお知らせ」(申請不要)を送付します。「資格情報のお知らせ」には、被保険者資格などの基本情報が記載されます。※後期高齢者医療保険の加入者は、令和7年7月31日までの間は、マイナ保険証をお持ちの人へも「資格確認書」を送付します。

※「資格情報のお知らせ」だけでは医療機関などを受診することはできません。

※医療機関でカードリーダーが使えない場合(故障中など)…マイナ保険証で本人確認をした上で、資格情報を伝えることで受診できます。資格情報は「資格情報のお知らせ」やマイナポータルの「わたしの情報」/「医療保険の資格情報」を提示することで伝えることができます。

マイナ保険証の登録を希望する場合

○ マイナンバーカードをお持ちでない人

➔ マイナンバーカードの交付申請をしてください。

マイナンバーカードの申請方法は、ホームページをご覧ください。住民課までお問い合わせください。

○ マイナンバーカードをお持ちの人

➔ 利用登録をしてください。

マイナンバーカードを保険証として利用するためには、利用登録が必要です。登録方法は、ホームページをご覧ください。住民課までお問い合わせください。

伊賀市国民健康保険の加入・喪失手続きについて

伊賀市国民健康保険への加入手続きや、職場の健康保険への加入に伴う伊賀市国民健康保険の喪失手続きは、令和6年12月2日以降も必要です。マイナ保険証をお使いの場合も同様に手続きは必要です。

国民健康保険への加入には「資格喪失証明書」など喪失日の分かるもの、喪失には「資格確認書」または「資格情報のお知らせ」を持参してください。

水道事業

重要給水施設配水管事業や送水管・配水管の更新事業に取り組んだほか、設備機器の更新を実施し、安定して水道水を供給できる環境を整備しました。また、原油価格や物価高騰による経済的影響を軽減する支援策として、水道基本料金4カ月分の減免を行いました。

■水道事業の決算(消費税・地方消費税を含む。)

収益的収支	予算額	決算額	繰越額	差引	
水道事業収益	36億4,262万円	35億8,275万円	—	増減額	▲5,987万円
水道事業費用	31億8,096万円	29億9,891万円	2,847万円	不用額	1億5,358万円

資本的収支	予算額	決算額	繰越額	差引	
資本的収入	11億1,804万円	8億384万円	—	増減額	▲3億1,420万円
資本的支出	27億9,684万円	23億8,456万円	3億4,563万円	不用額	6,665万円

■市債残高 101億5,208万円

下水道事業

上野新都市浄化センターの耐震工事などのほか、中矢地区と上三ヶ区地区の農業集落排水処理施設を特定環境保全公共下水道島ヶ原処理区へ統廃合するための管路施設基本設計業務を行いました。農業集落排水事業では、西高倉地区汚水処理施設の機械電気設備の実施設設計を行い、昨年度に引き続き西高倉地区を含

■下水道事業の決算(消費税・地方消費税を含む。)

収益的収支	予算額	決算額	繰越額	差引	
下水道事業収益	25億5,198万円	25億7,944万円	—	増減額	2,746万円
下水道事業費用	23億4,920万円	21億7,325万円	572万円	不用額	1億7,023万円

資本的収支	予算額	決算額	繰越額	差引	
資本的収入	12億2,762万円	11億2,032万円	—	増減額	▲1億730万円
資本的支出	19億6,167万円	16億5,360万円	1億8,660万円	不用額	1億2,147万円

■市債残高 113億7,549万円

病院事業

西館用高圧ケーブル更新工事や電気室空調設備工事などの施設改修、据置型デジタル式汎用X線透視診断装置や心エコー室超音波診断装置などの医療機器を購入するなど、医療機能の充実に努めました。

経営状況は、新型コロナウイルス感染症関係の補助

■病院事業の決算(消費税・地方消費税を含む。)

収益的収支	予算額	決算額	繰越額	差引	
病院事業収益	52億3,657万円	49億7,782万円	—	増減額	▲2億5,875万円
病院事業費用	52億3,299万円	50億1,588万円	—	不用額	2億1,711万円

資本的収支	予算額	決算額	繰越額	差引	
資本的収入	6億9,400万円	3億9,894万円	—	増減額	▲2億9,506万円
資本的支出	8億5,078万円	5億4,791万円	8,131万円	不用額	2億2,156万円

■市債残高 14億1,081万円

問 上下水道部経営企画課 ☎ 24-0001 FAX 24-0006

経営状況は、計画的に管路更新や設備機器の更新を行い経費削減に努め、昨年度に引き続き利益を生じることができました。今後も安心・安全で良質な水道水を安定的かつ持続的に供給できるように努めます。

問 上下水道部経営企画課 ☎ 24-0001 FAX 24-0006

む13地区の中継ポンプ施設の水中ポンプ更新、処理場と中継ポンプ施設の通報装置更新に取り組んでいます。経営状況は、施設維持管理業務の効率化に努め、昨年度に引き続き利益を生じることができました。今後も下水道普及率の向上と公共用水域の水質保全に努めます。

問 上野総合市民病院病院総務課 ☎ 24-1111 FAX 24-1565

金が減額になったことや人件費、材料費などの高騰により、純損失を生じることとなりました。今後も医療サービスの向上と良質で高度な医療の提供、福祉の増進に努めるとともに、運営の効率化を図りながら、市民の負託に応えることができる病院をめざします。

令和6年度(第78回)

芭蕉祭

芭蕉翁の業績を称え遺徳を偲ぶ令和6年度(第78回)芭蕉祭を10月12日(土)、上野公園を中心に行いました。芭蕉翁銅像、文学碑への献花・献菓のあと、上野公園内の俳聖殿前で式典を行い、献詠俳句特選句の披露、懸額除幕、各受賞者を表彰しました。各部門の特選・最優秀に選ばれた市内の皆さんを紹介いたします。(敬称略)
また、市ホームページで、市外の特選、入選に選ばれた皆さんを紹介しています。



市ホームページ

【問い合わせ】
○文化振興課
TEL 22・9621 FAX 22・9619 bunka@city.iga.lg.jp
○(公財)芭蕉翁顕彰会
TEL 21・4081 FAX 51・6796

芭蕉翁献詠俳句特選者(敬称略)

- 一般の部
 - 稲畑 廣太郎、井上 弘美、井上 康明、小川 軽舟、小澤 實、權 未知子、坂口 緑志、谷口 智行、西村 和子、長谷川 權、星野 椿、堀本 裕樹、正木 ゆう子、三村 純也、宮坂 静生、宮田 正和
- テーマの部
 - 片山 由美子
- 英語俳句の部
 - 河原地 英武



一般の部 特選

うららかなや母校は明日閉校す 伊賀市 中森 里江
 絹くぐる四ノ三の針燈涼し 伊賀市 坂石 佳音
 蜘蛛の罫の掴みきれざる落暉かな 伊賀市 猪岡 節夫

児童・生徒の部 特選

【保育所(園)・幼稚園・小学校1~3年】
 おとうとのアイスはいつもとけてい
 しゃぼんだまなかよくよつてもみたい
 あまのがわなれるといなししょうぼうし
 せみよりもいつてきますをげんきよく
 じてんしゃをおりてびつくりせみのこえ
 ながくつのなかからばったとびだした
 犬かきでちちからにげた川あそび
 姉の手をそっとにぎって火花する
 いなごとおママのくるまにはりついた
 早送りみたいにすぎる夏休み
 夏まつりダンスおどったはいせいどん

中瀬城東保育園 安永 侑矢
 友生保育園 福本 彩希
 白鳳幼稚園 岡村 歩
 上野西小一年 西 一莉
 西柘植小一年 松井 建橙
 西柘植小一年 湯川 健生
 上野西小二年 田中 稜都
 友生小二年 森 健人
 阿山小二年 中 夏葉
 友生小三年 小澤 夏実
 西柘植小三年 江川 恵菜

【小学校4~6年】

森ぬける岩のかいだんつばきの実
 弟のぬぐせににてるひがんばな
 運転中父だけ似合うサングラス
 息合わせ一・二ですすむカヤックだ
 射的する火花のあいまにもう一回
 関西線青嶺のすそを一両車
 「はだしのゲン」読み終えていく原爆忌

上野東小四年 福田 絢菜
 上野西小四年 福永 莉依
 上野西小五年 手島みらい
 上野西小五年 中山 薫
 友生小五年 上田 芽
 柘植小六年 大橋 由可
 壬生野小六年 坂本 燈麻

【中学校】

せみしぐれ母の背を押す修行道
 青春の始まる合図ライラック
 母の歯は蝦蛄の殻をも噛み砕く
 遠雷に立ちこぎ急ぐ帰り道
 夏休み部活取り組む新チーム

上野南中一年 川口 慶悟
 青山中一年 松居 茜里
 緑ヶ丘中二年 福持 智康
 柘植中二年 林 美潤
 青山中二年 落合 颯愛

【高等学校】

蝉時雨明日退院と祖父の声

伊賀白鳳高校一年 栗山 奏來

ポスター原画 最優秀

久米小六年 土田 あいみ



【応募数】

一般の部…7486句
 テーマの部…1884句
 児童・生徒の部…23278句
 英語俳句の部…2443句
 連句の部…155巻
 絵手紙…842枚
 ポスター原画…1003枚

2024 忍者の里 伊賀上野シティマラソン

風になって忍者の里を駆け抜けよう!

交通規制のお知らせ

11月24日(日)
午前9時40分から
順次スタート

◆通行止め

午前7時～午後1時

- ①旧上野市庁舎西側道路(上野西小学校東側)～市営上野公園第2駐車場入口
- ②上野高等学校東側道路(白鳳門)～上野公園入口

午前9時20分～10時30分

- ③ハイトピア伊賀前交差点～銀座通り～名阪銀座桑町三叉路
- ④上野東町交差点～上野向島交差点～鍵屋之辻

午前9時35分～午後0時35分

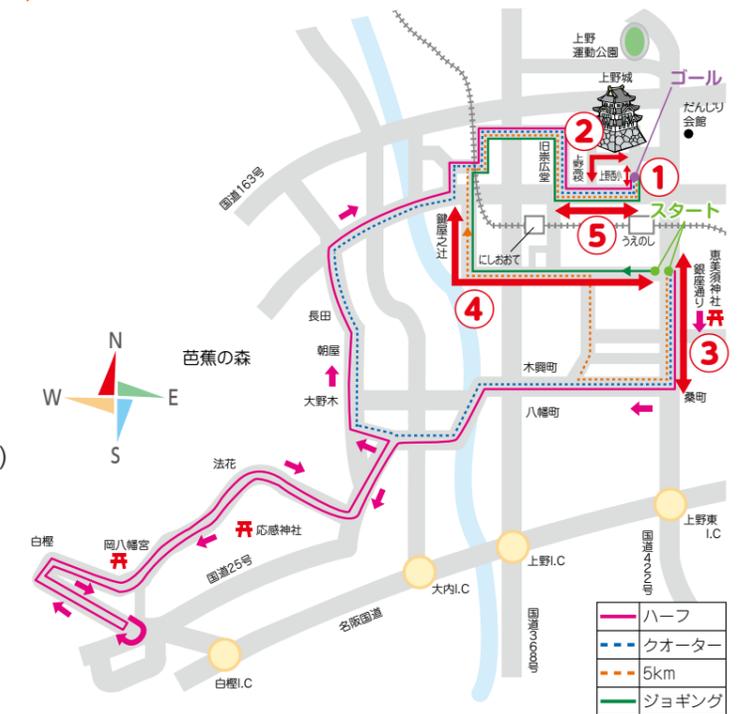
- ⑤史跡旧崇広堂前～上野西小学校前(片側通行)

◆交通規制

ランナーの通過に伴って交通規制を行いますので、車で通行する人は、警備員や交通整理員、案内看板などに従って迂回をお願いします。また、コース周辺には駐車しないようご協力をお願いします。

◆選手通過予定時刻

ハーフ			5km		
距離	通過予定場所	通過予定時間	距離	通過予定場所	通過予定時間
スタート	さまざま広場前	9:50	スタート	さまざま広場前	9:40
2km	八幡町污水处理場付近	9:56～10:04	1km	中華料理正龍前(上野桑町)	9:43～9:47
4km	橋本寺200m先付近	10:02～10:18	2km	赤井家住宅南100m付近	9:46～9:54
5km	成和西小学校付近	10:06～10:25	3km	向島町集議所付近	9:49～10:02
6.3km	法花給水所(法花集落センター)	10:10～10:34	4km	ひかり保育園付近	9:52～10:11
9.3km	永谷橋(折り返し点)	10:19～10:55	ゴール	上野西小学校	9:55～10:22
12.5km	法花給水所(法花集落センター)	10:29～11:18	ジョギング(小中・ファミリー)		
14.2km	成和西小学校付近	10:35～11:31	距離	通過予定場所	通過予定時間
17.8km	長田給水所(長田地区市民センター)	10:46～11:56	スタート	木花珈琲店前	9:40
ゴール	上野西小学校	10:55～12:20	1km	鍵屋之辻公園付近	9:45～9:48
クォーター			2km	ひかり保育園付近	9:50～9:58
距離	通過予定場所	通過予定時間	ゴール	上野西小学校	9:55～10:10
スタート	さまざま広場前	10:15	ジョギング(一般)		
2km	八幡町污水处理場付近	10:21～10:29	距離	通過予定場所	通過予定時間
4km	橋本寺200m先付近	10:27～10:43	スタート	木花珈琲店前	10:05
7km	長田給水所(長田地区市民センター)	10:38～11:08	1km	鍵屋之辻公園付近	10:10～10:13
ゴール	上野西小学校	10:52～11:35	2km	ひかり保育園付近	10:15～10:23
			ゴール	上野西小学校	10:20～10:35



令和7年度放課後児童クラブ利用希望者募集

【対象者】
市内在住の小学生で、次のいずれかに保護者が該当するもの(昼間に居宅外で常時労働している/昼間に居宅内で児童と離れて日常の家事以外の労働を常時している/長期にわたり疾病等の状態にあるか、同居の親族を常時介護している)

【申込期間】
11月5日(火)～29日(金)
午後3時～6時

【申込方法】
※長期休業時(春・夏・冬休み)などは、別途料金が必要です。
各放課後児童クラブ・こども未来課・各支所にある申請書に必要事項を記入の上、希望する放課後児童クラブへ提出
※申込者多数の場合は抽選

放課後児童クラブ名	所在地	電話番号	定員
放課後児童クラブフレンズうえの	緑ヶ丘中町 4354	22-0033	40人
放課後児童クラブ第2フレンズうえの	緑ヶ丘本町 4153	21-8118	60人
放課後児童クラブキッズうえの	上野徳居町 3276	24-4440	40人
放課後児童クラブふたば	上野紺屋町 3181	21-0005	70人
放課後児童クラブ風の丘	ゆめが丘二丁目 11	22-8805	60人
放課後児童クラブ第2風の丘	ゆめが丘六丁目 6	23-2009	60人
放課後児童クラブウイングうえの	西条 114	24-8181	40人
成和西放課後児童クラブ	大内 751-1	51-4122	30人
成和東放課後児童クラブ	猪田 1350	24-0200	30人
上野北放課後児童クラブ	東高倉 2055	51-8368	40人
中瀬放課後児童クラブ「ネバーランド」	西明寺 105	23-0010	30人
三訪放課後児童クラブ	三田 986-1	51-6831	10人
柘植放課後児童クラブ	柘植町 2343	45-3010	30人
西柘植放課後児童クラブ	新堂 160	45-3055	20人
壬生野放課後児童クラブ	川東 1659-5	45-7900	40人
島ヶ原放課後児童クラブ	島ヶ原 4696-9	59-3345	20人
阿山放課後児童クラブ「ポップコーン」	馬場 1045	43-1210	50人
大山田放課後児童クラブ「あっとほむむ」	平田 25	47-1717	40人
放課後児童クラブ「げんきクラブ」	桐ヶ丘二丁目 266	52-3591	55人

料 金 月額8000円/人

問 合 わ せ
こども未来課
☎ 22・9654
✉ kodomo@city.iga.lg.jp
FAX 22・9646

令和7年度地域活動支援事業補助金

【対象団体】
次のすべてに当てはまる団体
○市民公益活動(自主的かつ主体的に不特定多数の人の公益の増進に寄与することを目的に行う活動)を行う団体であること
○市内に在住または在勤する5人以上の人で構成されていること
○活動拠点が市内にあること、またはその活動が主に市内で行われること
○定款、規則または会則などを有していること
○年間をとおして活動し、事業にかかる収支が明らかであること
○住民自治協議会や自治会、区でないこと

【募集期間】
11月11日(月)～令和7年1月10日(金)

【過去の採択事業例】
○里地・里山、環境の保全
○外国人防災リーダーの育成
○子ども食堂の立ち上げ など

部 門	基 礎 支 援	課 題 発 見 支 援	協働促進支援	
			行政との協働	さまざまな主体との協働
内 容	新たに団体を立ち上げる際の必要経費や団体が新たに実施する事業	専門家からのアドバイスを受け、課題の解決を図る事業	市が定めたテーマに対し、市と協働して実施する事業【テーマ】 国籍を超えた地域交流事業	他の団体と協働して実施する事業
補 助 率	1/2	1/2	10/10	1/2
補 助 限 度 額	30万円	30万円	50万円	30万円

【申込方法】
必要書類を下記まで。様式は市ホームページからダウンロードできます。

【申込先・問い合わせ】 住民自治推進課 ☎ 22-9639 FAX 22-9694 ✉ chiikidukuri@city.iga.lg.jp

【問い合わせ】 伊賀上野シティマラソン実行委員会事務局(スポーツ振興課内)
☎ 22-9635 FAX 22-9694 ✉ sports@city.iga.lg.jp

「差別をなくす強調月間」人権イベント

- ◆おおよまだ
人権フェスティバル2024
【とき】11月23日(土) 午後1時30分～
- 【内容】ライトピアノおおよまだ ホール
- 【内容】第1部：人権作品の発表・人権作文の朗読
第2部：人権講演会
・演題：私からはじめる 私たちの多様性社会
・講師：(公財)よな国際交流協会 三木 幸美さん
- ◆差別をなくすがいまの集い2024
【とき】12月6日(金) 午後7時30分～
- 【内容】西柘植地区市民センター 小ホール
- 【内容】演題：かけはし〜ハンセン病回復者との出会いから〜
講師：三重テレビ放送 上級 エキスパート職・局長 小川 秀幸さん
- ◆2024 青山人権のついで
【とき】12月7日(土) 午後1時～
- 【内容】青山福祉センター 教養娯楽室
- 【内容】第1部：青山小学校・青山中学校からの発信
第2部：人権講演会
・演題：こどもの居場所とまちづくり
・講師：認定特定非営利活動法人「こどもの里」理事長 荘保 共子さん
- ◆あやま人権フェスティバル2024
【とき】12月13日(金) 午後7時～
- 【内容】阿山保健福祉センター ホール
- 【内容】演題：生活支援の現場から伝えたいこと
講師：多文化共生ネットワーク エスペランサ 代表 青木 幸枝さん
- ◆人権を考える市民の集い2024 (上野・島ヶ原地域)
【とき】12月14日(土) 午後1時30分～
- 【内容】伊賀市文化会館
- 【内容】第1部：人権作品入賞者表彰・人権作文の朗読
第2部：人権講演会
・演題：若年女性が主体的に生きる未来を語ろう〜少女支援の現場から〜
講師：(社)京都わかこさねっと 事務局長 北川 美里さん

【問い合わせ】 人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp



本人通知制度に登録しませんか

本人通知制度は事前に登録した人の住民票の写しなどを代理人などの第三者が請求し、市が交付したときにその事実を郵送でお知らせする制度です。

住民票の写しなどを交付したことを通知することで、その請求が不正であった場合の早期発見、個人情報不正使用防止や事実関係の早期究明につながります。またこの制度は不正請求を抑止する効果が期待できます。

【登録できる人】

- 市の住民基本台帳または戸籍の附票に登録されている人
- 市の戸籍(除かれた戸籍を含む。)に記載されている人

【通知対象となる証明書の種別】

- 住民票の写し(除票を含む。)
- 住民票記載事項証明書
- 戸籍謄本・抄本(除籍・改製原戸籍を含む。)
- 戸籍の附票の写し(除附票を含む。)

※本人通知制度事前登録日の翌日以降に交付したものは、

【本人通知の記載事項】

証明書を交付した場合の通知内容は次の4項目です。

- 交付年月日
- 交付証明書の種別
- 交付枚数
- 交付請求者の種別

※交付請求者の氏名や住所を通知することはできません。

【登録方法】

本人確認書類(運転免許証など)を持参の上、住民課または上野支所を除く各支所までお越しください。

代理人の場合は委任状、法定代理人の場合は戸籍謄本などの資格を証明する書類を持参してください。

【申込先・問い合わせ】 住民課 ☎ 22-9645 FAX 22-9643 ✉ juumin@city.iga.lg.jp



この機会にみんなでも考えてみましょう

児童虐待・女性に対する暴力をなくすために

11月は児童虐待防止推進月間です

児童虐待とは、親または親に代わる養育者とその監護する児童に対して行う虐待行為で、こどもの心身を傷つけるものであり、「児童虐待の防止等に関する法律」で厳しく禁じられています。

- 【児童虐待の例】**
- 身体的虐待 (叩く、首を絞める、溺れさせる、部屋に監禁するなど)
 - 性的虐待 (性的ないたずらをする、性的な動画や画像を見せる、お風呂をのぞく、プライベートゾーンを触るなど)
 - 保護の怠慢・拒否 (長期間不潔なままで放置する、栄養不足や栄養不良、車内に放置する、同居人の虐待行為を黙認するなど)
 - 心理的虐待 (児童を無視・否定する、児童が傷つく言葉を浴びせるなど)



しつけと虐待の違い

しつけ
児童が社会の中で生活していくことができる力をつける手助けを養育者が行うもの

虐待
力でこどもを従わせるものであり、しつけの本質であるこどもの自律性を育むという要素はまったくない

怒ったときにはコントロールが効きにくいいため、しつけのつもりが虐待になってしまうことが少なくありません。

女性に対する暴力をなくす運動

11月12日(火)から25日(月) (女性に対する暴力撤廃国際日) までの2週間は「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間です。

暴力は、親しい間柄であっても決して許されるものではありません。特に、配偶者などからの暴力(DV)、性犯罪・性暴力、ストーカー行為、売買春、人身取引、セクシュアルハラスメントなど女性に対する暴力は、重大な人権侵害です。

被害を受けた人は一人で抱え込まず、「ご相談ください」。

- ご家庭支援課 相談専用ダイヤル ☎ 22・9609
- 伊賀警察署生活安全課 ☎ 21・0110
- 名張警察署生活安全課 ☎ 62・0110
- DV相談ナビ ☎ #80088
- ◆気軽に相談ください
- ご家庭支援課 相談専用ダイヤル ☎ 22・9609
- 伊賀警察署生活安全課 ☎ 24・8060
- 伊賀警察署生活安全課 ☎ 21・0110
- 名張警察署生活安全課 ☎ 62・0110
- 地域の民生委員・児童委員

【問い合わせ】 11月も家庭支援課 ☎ 22・9609 FAX 22・9646 ✉ katei@city.iga.lg.jp



上野総合市民病院の外来診療担当表

【受付時間】 午前8時30分～11時30分

【診察時間】 午前9時～正午

【問い合わせ】 上野総合市民病院医療事務課

☎ 24-1111 FAX 24-2268

✉ byouin-jimu@city.iga.lg.jp



※ 10月1日現在の診療表です。

※ 臨時に休診になる場合など、診療表が変更になる場合がありますので、事前に電話でご確認ください。

※ 診療時間が異なる場合は、() 内に記載

※ 初診の人はかかりつけ医からの紹介状をお持ちください。なお、お持ちでない場合は初診時選定療養費(7,700円)が必要となります。

診療科	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	
内科 (総合診療科)	1診	田中 光司	田中 光司	八尾 隆治	第1・3・5 田中 光司 第2・4 福永 幹彦	関西医科大学医師 交代制
	2診	北原 義介	栗原 眞行	栗原 眞行	脳神経外科にて (新阜 宏文)	新阜 宏文
	3診				大野 則和	
外科	1診	三枝 晋	総合診療科にて (田中 光司)	藤川 裕之	総合診療科にて (田中 光司)	三枝 晋
	2診	藤川 裕之		大井 正貴		福持 皓介
	3診				第2 山本 憲彦	渡辺 修洋
(肝胆脾外来)	櫻井 洋至		櫻井 洋至			
(乳腺科)【完全予約制】 (再診9:00～)(初診12:00～)	電話での予約受付 月・水・金曜日 12:00～16:00			毛利 智美	毛利 智美	
消化器・肝臓内科	1診	八尾 隆治	第1・3・5 八尾 隆治	八尾 隆治	八尾 隆治	八尾 隆治
	2診		榎木 一仁			榎木 一仁
(肝炎外来) (14:00～17:00)					第1・3 山科 雅央	
循環器内科	1診	北口 勝司	神山 創路 (9:30～12:00)	北口 勝司	岡本 寛樹 (9:30～12:00)	富岡 大資 (9:30～12:00)
(心不全外来) (予約制:第1・2・4・5木曜日)(13:30～16:00)				北口 勝司		
(ペースメーカー外来) (予約制:第3木曜日)(13:00～15:00)						
脳神経内科		北原 義介	北原 義介	北原 義介	北原 義介	
腫瘍内科	1診			岡 弘毅	奥川 喜永	
	2診		(緩和ケア外来) 都築 則正【予約制】 第1・3・5火曜日 13:00～			
(呼吸器科)	第1・3 白鳥 琢也 第2・4・5 岡本 圭伍	寺本 晃治			渡邊 文亮 川口 瑛久	
(糖尿病内科)	中谷 中					
(腎臓内科) ※9:30～12:00					早川 温子	
整形外科 受付:8:30～11:00 ※木曜日の診察 10:00～11:30 ※水曜日の整形外科の初診 のみ救急外来で対応	1診	佐藤 昌良	佐藤 昌良	手術日	佐藤 昌良【予約制】	海野 宏至
	2診	長谷川 貴栄	海野 宏至		海野 宏至	第1・3・5 藤原 達彦
	3診		喜多 晃司		長谷川 貴栄	喜多 晃司
腎泌尿器科	杉野 友亮			東 真一郎		
脳神経外科	河野 浩人				新阜 宏文	
(心臓血管外科) (14:00～16:00)				松林 優児		
眼科 受付:8:30～11:00		中条 慎一郎				

■婦人科: 奥村 亜純(水曜日 受付:8:30～11:00) ■耳鼻咽喉科: 竹市 憲人(月曜日 受付:8:30～11:00)
■皮膚科: 近藤 誠(火曜日 受付:14:00～15:30)

たくさんのご応募ありがとうございました

「第17回 輝け! いがっ子フォトコンテスト」結果発表

【応募先・問い合わせ】 生涯学習課 ☎ 22-9679 FAX 22-9692 ✉ gakashuu@city.iga.lg.jp



次代を担う「伊賀の子どもたち=いがっ子」の写真を募集し、127点の作品が集まりました。どの作品も、子どもたちに温かいまなざしを向けて撮影された、愛情のこもった素敵な作品でした。たくさんのご応募ありがとうございました。

厳正な審査の結果、最優秀賞1点、優秀賞2点、特別賞1点、佳作10点を選出しました。各賞に選ばれた人は次のとおりです。(敬称略)

※作品の展示についての詳細は、市ホームページをご覧ください。

最優秀賞 数田 沙紀
「乗り鉄はじめました」



優秀賞 櫻 伸世
「お姉ちゃんたちと初めての夏祭りに出発」



優秀賞 中澤 舞巳「寒空の下で」



特別賞 服部 美里「いっしょに さんぽ」

佳作 岡森 なつ美 佐々木 真由子 住矢 斉
中林 菜千 林 佳代子 福永 聡子 宮脇 宣昌
山田 久雄 横山 真主美 渡邊 麻美



「日本遺産」認定のまち 忍びの里伊賀・甲賀

【問い合わせ】
忍びの里伊賀甲賀忍者協議会事務局
伊賀市観光戦略課 ☎0595-22-9670
甲賀市観光企画推進課 ☎0748-69-2190



◆ 忍者と“くすり”

忍者はくすりに関する深い知識を持ち、日々の生活や任務に役立てていました。

古くから伝わる忍術書には、兵糧丸や水濁丸などの「忍者食」をはじめ、眠気覚ましや腹痛に効く「くすり」の作り方などが書かれています。また、敵の気を抜くアハウ（阿呆）薬などの「秘薬」や、放火のための火薬の調合法もあり、さまざまなことにくすりを活用していたことがわかります。

さらに忍者は薬売りに変装し、たやすく諸国へ潜入して情報収集もできたようです。



兵糧丸



薬研

甲賀市くすり学習館（甲賀市甲賀町大原中 898-1）
企画展「リアル 甲賀忍者～くすりを活かす知恵～」を開催中
忍者とくすりの関係をわかりやすく解説・展示しています。
令和7年9月28日まで
【問い合わせ】 ☎0748-88-8110

詳しくはこちら▶



情報交流ひろば

となりまち いが・こうか・かめやま

甲賀市

国スポ・障スポ 開催1年前イベント 「KOKA スポーツフェスタ」を開催します！

開催1年前にせまった、「わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ」に向けたイベント、「KOKA スポーツフェスタ」を開催します。

オリンピックメダリストの有森裕子さんをはじめ、人気お笑い芸人の藤崎マーケットさんなども登場し、スポーツ体験やスタンプラリー、ゲストによるステージ、大抽選会などイベントが盛りだくさんの一日です。ぜひお越しください！



【とき】 11月16日(土) 午前10時から
【ところ】 甲賀市水口スポーツの森
陸上競技場・多目的グラウンド
(甲賀市水口町北内貴 230)

【問い合わせ】
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ甲賀市
実行委員会
☎ 0748-69-2253 詳しくはこちら▶



亀山市

亀山トリエンナーレ 2024

亀山トリエンナーレは、3年に一度開催される現代アートの芸術祭で、今回は、国内外から81組のアーティストが参加するほか、かめやま文化年2024の特別企画として、展示場所を閑地区、坂下地区にも拡大し、さまざまな作品が市内各所を彩ります。ぜひ、ご来場ください。

【とき】 11月16日(土) まで
午前10時～午後5時
(最終日は午後4時30分まで)

【ところ】 亀山市内各所（東町商店街、市文化会館、旧館家住宅、加藤家屋敷跡、旧佐野家住宅、旧田中家住宅、旧落合家住宅、鈴鹿峠自然の家ほか）

【観覧料】 無料
※ただし、旧館家住宅のみ500円が必要

【問い合わせ】
○亀山トリエンナーレ事務局
☎ 090-8950-3011 (森)
○亀山市文化課文化創造グループ
☎ 0595-96-1223 詳しくはこちら▶



伊賀城和（伊賀・山城南・東大和） 定住自立圏ニュース



伊賀城和

伊賀市 笠置町 山城南村 山添村

第2弾

首長インタビュー 伊賀城和定住自立圏への思い

【問い合わせ】 総合政策課
☎ 22-9620 FAX 22-9672
✉ sougouseisaku@city.iga.lg.jp



笠置町

伊賀市、笠置町、山城南村、山添村の3府県4市町村で構成されている定住自立圏は、古くから経済面や生活面での結びつきが非常に強く、府県を超えて東海と近畿の発展・活性化にもつながる重要な圏域である。

本町では、カヌーやキャンプ、紅葉ライトアップなど自然を活用した観光スポットや、史跡が数々ある歴史と観光の町であり、さらなる地域活性化につなげるための観光政策を進めている。

圏域内では、伊賀市、笠置町、山城南村、山添村の地域の特色を生かした取り組みを進めていきたいと考えており、各市町村職員や住民の方を通して、地域の課題、特色を共有しながら、観光、防災、公共交通などさまざまな分野において連携強化を図っている。



笠置町長 山本 篤志

【最近のマイブーム】
列車からの車景を眺めること



3府県4市町村が一体となって、交流人口の増加や、生活機能の強化、定住促進など各地域がより活性化する取り組みや、緊急災害時における連携体制の強化など住民の方々が安心して暮らしていける圏域となるよう取り組んでいきたい。

山城南村



山城南村村長 平沼 和彦

【最近のマイブーム】
ナンバーは、全て3番
サード長嶋、背番号3



伊賀城和定住自立圏は、人口の一極集中と、総人口の減少および少子高齢化が進む中で、地方が安心して暮らせる取り組みとして伊賀市を中心に形成された。

本村は、平成28年10月4日に協定を締結し、

非常に多くの恩恵を受けている。インフラが十分に整っていない本村にとって、病児保育、高校進学、病院、環境、買い物、流通、就職などがそうである。このような、生活、経済面で整備された中心市の存在が、移住・定住の促進につながっている。

本村では、「住民が主役」を行動方針として、特に子育て支援や、高齢者福祉に力を入れている。また、地域公共交通（村タク）など、誰もが安心して暮らせる村の実現に向け先進的に取り組んでいる。現在は、高齢者福祉施設誘致を進め、健康福祉先進地として、健康長寿村をめざしている。

これからも圏域内の相互の役割を少しでも分担し、連携と協力を進められるよう取り組んでいく。

第41回上野城新能

9月14日(土)、伊賀上野城本丸広場で「上野城新能」を開催しました。伊賀上野は能を大成した観阿弥の生誕地とも言われており、この催しは中秋の名月の頃に行う恒例行事となっています。

観世流能「経正」と「葵上」、大蔵流狂言「寝音曲」の3つの演目が披露され、約250人が幽玄の世界を堪能しました。



1. 伊賀上野城を背に、かがり火に照らされる特設舞台
2. 能「経正」で、一の谷の戦いで敗れた平経正の霊が舞う様子
3. 狂言「寝音曲」の主人と太郎冠者のやり取りが笑いを誘いました。
4. 源氏物語を題材とした能「葵上」で、鬼女となって現れる六条御息所の生霊と祈禱をする修験者の小聖



令和6年度伊賀市中学生議会



10月2日(水)、「伊賀市中学生議会」が開催されました。市内各中学校から21人の中学生議員が参加し、岡本市長や担当者に対して意欲的に質問や提案を行い、活発に議論を交わしました。

第10回中部歴史まちづくりサミット



10月3日(木)、伊賀市文化会館で「中部歴史まちづくりサミット in 伊賀」が開催されました。東海4県18市町の首長らが集まり、歴史や文化を継承・活用したまちづくりについてのパネルディスカッションなどが行われました。

秋の全国交通安全運動出発式



9月20日(金)、伊賀上野城本丸広場で「秋の全国交通安全運動出発式」が行われました。一日警察署長を務めたOSK日本歌劇団の椿りょうさんが交通安全宣言を読み上げ、白バイやパトカーなどがパトロールに出発しました。

第42回伊賀焼陶器まつり



9月21日(土)から23日(月・休)まで、すばーく阿山で「伊賀焼陶器まつり」が開催されました。33の窯元が参加し、約3万点の作品が展示即売され、自分好みの伊賀焼作品を求める多くの人で活気づきました。

伊賀市国際交流フェスタ2024

10月6日(日)、とれたて市ひざっこ前駐車場で「伊賀市国際交流フェスタ2024」を行いました。

国際交流ステージではさまざまな国の歌や踊り、演奏などがあつたほか、世界の料理や民芸品が楽しめる国際交流屋台村、遊びの体験ブースなどが並びました。訪れた人はブースを回ってスタンプラリーをしたり、食べ物や音楽などを楽しみながらさまざまな国の文化に親しんでいました。



1. 「カパフラオ カヴェヒオナラニ」のフラダンス
- 2・3. 「伊賀上野フィリピンヤーナダンスグループ」のフィリピンダンス
4. 多くの人が屋台などを回り楽しみました。

上野天神宮
三重県伊賀市上野新町二七五ノ二
電話 〇五九五(二)〇六六一五

いせや

栗大福

有料広告を募集します

広報いがへの広告を募集しています。広報いがは市内の各戸へ配布するほか、市ホームページに掲載します。

【発行部数】
毎月約3万4000部

【掲載料】 1枠・2万円
(縦5cm×横9cm)

【申込期限】 発行日2カ月前

【問い合わせ】 秘書広報課
☎22・9636

おクルマを卒業される方へ!

スズキセニアカー

車両本体価格 **418,000円** (消費税はかかりません)

障害物検知サポートを新たに搭載!!

※写真のプリアットホワイトパール塗装車は15,000円高。

▲障害物検知サポートは、運転者の安全運転をサポートし、衝突時の被害軽減を目的としています。検知・制動性能には限界があり、また路面や天候など周囲の状況によっては作動しない場合があります。機能に頼った運転はせず、常に安全運転に努めてください。詳しくは、店頭またはHPをご覧ください。

スズキアリーナ伊賀上野

TEL: 0595-23-0656

〒伊賀市服部町371-3
担当: 箱田、杉森

株式会社スズキ自販三重 電動車両課: 〒514-0102 津市栗真町屋敷310-1 TEL: 059-231-3001 担当: 中森

各メーカー 軽自動車、普通車の下取りもいたします。お問い合わせ・ご相談はお近くのSマークがある販売店まで

ガス暖房なら
パワフルで
スピーディ!!

エコ機能搭載

ガスなら スイッチONからわずか5秒で
ぽかぽか温風

ガスだから 面倒な燃料補給の
手間がかかりません

あなたとともに、未来へ

伊賀市上野茅町2706
☎0595-21-3611

上野ガス UENOGAS
https://www.ueno-gas.co.jp

LINE公式アカウント
友だち募集中

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。

※**申**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

ウェルカムベビー教室^申



沐浴体験、妊婦体験、育児グッズの展示、相談など赤ちゃんを迎える準備をお手伝いします。

【と き】 12月15日(日)
○午前9時10分～10時30分
○午前11時～午後0時20分

【ところ】
ハイトピア伊賀 4階
【対象者】 妊婦とその家族
【定員】 各回先着8組
【申込方法】 電話
【申込受付開始日】 11月19日(火)

【申込先・問い合わせ】
こども家庭支援課
☎ 41-1556 FAX 22-9646

離乳食教室^申



【と き】 12月17日(火)
○前期：午後1時30分～3時
○後期：午前10時～11時30分

【ところ】
ハイトピア伊賀 4階多目的室
【内容】
○前期：離乳食前期（1～2回食）の話・離乳食の調理
○後期：離乳食後期（3回食）の話・離乳食の調理

【定員】 各回先着6人
【申込方法】
住所・参加する保護者とこどもの氏名・生年月日・電話番号・託児希望の有無を下記まで
【申込受付開始日】 11月20日(水)
【申込先・問い合わせ】 子育て支援室
☎ 22-9665 FAX 22-9666

行政だより「ウィークリー伊賀市」
市公式 YouTube チャンネルで配信！




【問い合わせ】 秘書広報課
☎ 22-9636 FAX 24-7900

子育て・教育

**11月は子ども・若者
育成支援強調月間**

子ども・若者は、家族や社会にとってかけがえのない存在です。

すべての子ども・若者が、自己肯定感を育み、健やかに成長し、明るい未来を切り拓いていくため、教育委員会と伊賀市青少年育成市民会議では、家庭や学校、企業、地域、各種団体などと連携し、子ども・若者の支援に取り組んでいます。子どもの育ちを支える取り組みにご協力をお願いします。

◆重点的な取り組み

- 子どもの体験活動事業の実施
- 非行・被害防止のためのパトロールなど
- 青少年に有害な環境をなくす活動の推進
- 研修会などの開催
- 青少年相談業務の推進

◆青少年相談

伊賀市青少年センターでは、電話・来所での相談を行っています。



【相談時間】 平日 午後1時～6時
※金曜日のみ午後3時まで（年末年始を除く。）
【相談場所】 伊賀市青少年センター（上友生785 教育研究センター1階）
※面談（来所）希望の場合は事前に連絡してください。

【相談電話番号】 ☎ 24-3251
【問い合わせ】 生涯学習課
☎ 22-9679 FAX 22-9692

義援金受付中

お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、支援を必要とする方々にお届けします。

【義援金箱の設置場所】
○本庁舎 1階市民スペース
○各支所（上野支所を除く。）

【問い合わせ】
医療福祉政策課
☎ 26-3940
FAX 22-9673



**三重県障がい者
芸術文化祭**



【と き】
○11月22日(金)
プレオープン（作品展のみ）：
午前10時～午後4時

○11月23日(土・祝)
作品展・ステージ発表：
午前10時～午後4時

○11月24日(日)
作品展：午前10時～午後2時
（表彰式：午前10時～）
ステージ発表：
午前11時～午後2時

【ところ】 津市白山総合文化センター（津市白山町二本木1139-2）
作品展：全館
ステージ発表：しらすぎホール

【内容】
展示作品：絵画、写真、陶芸など
ステージ発表：歌唱、楽器演奏、演劇など

※展示・発表の内容など、詳しくは三重県障がい者芸術文化祭開催案内ページをご覧ください。

【問い合わせ】
○三重県障がい者芸術文化祭
実行委員会事務局
（公社）三重県障害者団体連合会
☎ 059-232-6803
FAX 059-231-7182
✉ info@mie-asc.jp

○障がい福祉課
☎ 22-9657 FAX 22-9662
✉ shougai@city.iga.lg.jp

**11月14日(木)は
世界糖尿病デー**



この日に合わせて、伊賀上野城をブルーにライトアップします。糖尿病は、かなり病状が進まないといほとんど自覚症状がありません。しかし、糖尿病と診断される前の境界型（耐糖能異常）の段階でも、眼・腎臓・神経などの合併症は進行します。糖尿病のほとんどは食事や運動で改善できるといわれています。この機会に食事、間食、飲酒、運動習慣など見直してみましょう。

【問い合わせ】 健康推進課
☎ 22-9653 FAX 22-9666

**脳の健康チェック
（もの忘れ相談）**



【と き】 11月27日(水)
午前10時～11時（受付時間）

【ところ】 青山複合施設 アオーネ
【問い合わせ】 地域包括支援センター
☎ 26-1521 FAX 24-7511

**エンディングノート
配布中**



エンディングノートとは、最期まで自身の尊厳を守るために、自身が希望する生き方や今後の人生、医療・介護に関する意思決定などについて、家族や大切な人に伝えたい内容を記すノートのことです。

自分らしい人生を考えるきっかけとして役立ててみませんか。

【配布場所】
○地域包括支援センター
○健康推進課
○各支所（上野支所を除く。）
※市ホームページからもダウンロードできます。
※数に限りがありますので、なくなり次第終了します。



【問い合わせ】 地域包括支援センター
☎ 26-1521 FAX 24-7511

献血のご案内

●11月27日(水)
午前9時30分～11時30分
午後1時～4時
本庁舎 1階市民スペース
※日程は変わる場合があります。

【問い合わせ】
健康推進課
☎ 22-9653
FAX 22-9666



認知症カフェ



※時間内の出入りは自由です。
※午前10時30分以降は、簡単な体操やゲームを行います。

◆いがオレンジカフェ
【と き】 11月12日(火)
午前10時～正午

【ところ】
ハイトピア伊賀
4階ミーティングルーム
【問い合わせ】 地域包括支援センター
☎ 26-1521 FAX 24-7511

◆オレンジカフェあやま
【と き】 11月20日(水)
午前10時～正午

【ところ】
グループホームあやま
介護予防サロン（馬場1128）
【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

**認知症の人と家族の会
「伊賀地域つどい・交流会」**



【と き】 11月19日(火)
午後1時30分～4時
【ところ】 名張市役所 会議室305（名張市鴻之台1-1）

※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。

【問い合わせ】 地域包括支援センター
東部サテライト
☎ 45-1016 FAX 45-1055

**がん患者と家族の方の
おしゃべりサロンin伊賀^申**



【と き】 12月5日(木)
午後1時30分～3時30分

【ところ】
ハイトピア伊賀 5階学習室2
【対象者】 がん患者・家族など
【申込方法】 電話

【申込先・問い合わせ】
三重県がん相談支援センター
☎ 059-223-1616
FAX 059-202-5911

**くらしの
情報**



健康・福祉

**在宅医療普及啓発事業
講演会**



在宅医療・介護の連携が円滑に進み、住み慣れた地域で自分らしく暮らしていくためには、医療・介護関係者などの連携とあわせて、患者さんやその家族の在宅医療への理解が大切です。この機会に在宅医療について考えてみませんか。

【と き】 12月7日(土)
午後2時～3時30分

【ところ】 ヒルホテルサンピア伊賀（西明寺2756-104）

【演題】 「日本であまり知られていない徒手療法“オステオパシー”について（医師とオステオパスの関係性inフランス）」 ◇自然治癒力を高め、健康力を高めよう◇

【講師】
ディプロム・ド・オステオパス（オステオパシーの国際資格）
高原 誠人さん

【問い合わせ】
○（一社）伊賀医師会
☎ 23-5550 FAX 24-3409
○医療福祉政策課
☎ 22-9705 FAX 22-9673

**もっと知りたい！
伊賀のこと**



毎月1問、伊賀に関するクイズを掲載します。

【問題】 伊賀市の芭蕉祭は、何月にあるでしょうか？
①7月
②8月
③9月
④10月
(答えは30ページ)

※**申**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

無料税務相談会^申



税金・会計のことでお悩みの人は、お気軽にご相談ください。

【とき・ところ】

○ 11月9日(出)

午後1時30分～4時30分

名張産業振興センターアスパ

3階会議室B (名張市南町 822-2)

○ 12月14日(出)

午後1時30分～4時30分

ハイトピア伊賀

3階セミナールームA・B

【対象者】 伊賀地域に在住・在勤の人

※完全予約制(1人当たり30分程度)

【申込先・問い合わせ】

東海税理士会上野支部

☎ 51-0932 (午前9時～午後3時)

※水・土・日曜日、祝日を除く

暮らしなんでも相談^申



【とき】 12月7日(出)

午後1時30分～6時

【ところ】 ゆめぼりすセンター

【内容】

弁護士・税理士などの専門家が相談

にお応えします。

○賃金不払い・不当解雇

○年金・税金・各種ローン

○さまざまな保険の保障見直し

○奨学金の返済

○新築・建替え・リフォームなどの住

宅に関するトラブル

【定員】 先着15組程度 ※予約制

【申込方法】

氏名・住所・電話番号を下記まで

【申込期間】

11月12日(火)～12月3日(火)

【申込先・問い合わせ】

暮らしほっとステーション伊賀

☎ 24-7198

午前9時～午後5時

(火・木曜日のみ)

子育て何でも問い合わせ窓口



子育てに関する手続きや、気になることなど、気軽にお問い合わせください。

**男女一緒に気づいて広がる
発見講座「世界の文学編」^申**



海外文学でジェンダーやフェミニズムがどのように描かれているか数冊の書籍を紹介し、その国の社会や文化をお話いただきます。日本とは違う国の文化やジェンダーについて一緒に学びませんか。

【とき】

12月9日(月) 午後2時～4時

【ところ】

ゆめぼりすセンター 2階大会議室

【講師】 ブックコンシェルジュ

河出 真美さん

【対象者】 市内在住・在勤の人

【定員】 先着40人

【申込方法】

住所、氏名、電話番号、メールアドレスを明記の上、下記まで。

申込フォームからも申し込み

みできます。

【申込期限】 12月4日(火) 申込フォーム

【申込先・問い合わせ】

男女共同参画センター

☎ 22-9632 FAX 22-9666

☎ jinken-danjo@city.iga.lg.jp

**伊賀市役所 本庁舎
11月のアート情報**

本庁舎で下記の展示を行っています

◆4階市民ミニギャラリー

- 芭蕉祭ポスター原画展 (11月1日(金)～12日(火))
- 芭蕉祭短冊展～児童生徒の部 特選句～ (11月14日(木)～28日(木))

◆1階玄関横

- 伊賀市寄贈作品展示 絵画「弥勒世界報」 百上 奈歩



- いけばな(伊賀華道協会)

※都合により展示物が変わる場合があります。

※観覧時間は市役所の開庁時間に準じます。

市民ミニギャラリー展示作品募集中

【問い合わせ】

美術博物館建設準備室

☎ 41-0400

FAX 22-9694



**LGBTQ
コミュニティスペース^申**



LGBTQ等当事者や、LGBTQかもしれないと思っている人、家族や友人、当事者を理解し支援するアライの人が気軽に集まり、安心して過ごせる「居場所」を目的としたコミュニティスペースを開設します。

【とき】 11月23日(土・祝)

午後2時～4時(入退室自由)

【ところ】 ハイトピア伊賀

※詳細は申し込み後にお伝えします。

【内容】

○ゲストトーク

(午後2時～3時20分)

ゲストスピーカー:

産婦人科医 藤田 圭以子さん

テーマ: LGBTQ当事者の方々の医療に関すること

○交流会(午後3時20分～4時)

【定員】 20人程度

【申込方法】

申込フォーム・メール・

電話

【申込期限】

11月20日(火) 午後5時

【申込先・問い合わせ】

三重県ダイバーシティ社会推進課

☎ 059-224-2225

☎ iris@pref.mie.lg.jp

**クリーンウォーキング・
環境ウォッチング**



◆クリーンウォーキング(ゴミ拾い)

【とき】 12月7日(出)

午前10時～11時30分

【ところ】

ミヤマトータルイノベーション

駐車場(長田3480-3) 集合

【持ち物】 軍手・歩きやすい靴

◆環境ウォッチング(自然観察会)

【とき】 令和7年2月2日(日)

午前10時～11時

【ところ】

本庁舎南側 来庁者用駐車場 集合

【講師】

伊賀市環境保全市民会議 会員

【問い合わせ】

伊賀市環境保全市民会議

☎ 23-2393 FAX 48-6233

人権啓発パネル展



◆人権政策課 人権啓発パネル展

「子どもの権利②」

「子どもの人権110番」

【とき】 11月1日(金)～28日(休)

【ところ】 本庁舎3階

「インターネットと人権①」

【とき】 11月5日(火)～15日(金)

【ところ】 西柘植地区市民センター

「性の多様性を考える」

【とき】 11月5日(火)～15日(金)

【ところ】 阿山支所

【問い合わせ】 人権政策課

☎ 22-9683 FAX 22-9641

◆寺田市民館 じんけんパネル展

「水平社宣言」

【とき】 11月6日(水)～28日(休)

※開館延長日 12日(火)、19日(火)

(午後7時30分まで)

【ところ】

寺田教育集会所 第1学習室

【問い合わせ】 寺田市民館

☎/FAX 23-8728

◆いがまち人権パネル展

「子どもへの虐待をなくそう!

子ども虐待防止オレンジリボン運動」

【とき】 11月6日(水)～21日(休)

※開館延長日

7日(木)、14日(木)、21日(木)

(午後7時30分まで)

【ところ】 いがまち人権センター

【問い合わせ】 いがまち人権センター

☎ 45-4482 FAX 45-9130

**いがまち人権センター
第3回解放講座**



【とき】 11月15日(金)

午後7時30分～9時

【ところ】

いがまち人権センター ホール

【内容】

○演題: (仮題)「わたしと部落問題～

人権・同和教育の実践を通してみえてきたもの～」

○講師: 元教員 尾崎 美恵子さん

【問い合わせ】 いがまち人権センター

☎ 45-4482 FAX 45-9130

イベント・講座

しぐれ忌・

しぐれ忌俳句大会

松尾芭蕉翁が亡くなった旧暦10月が時雨月とも呼ばれることから、その命日を「時雨忌」といいます。芭蕉翁の遺徳を偲び、月命日に式典、講演会、菊などの展示を行います。

◆しぐれ忌

【とき】 11月12日(火)

○式典: 午前9時30分～

○講演会: 午前10時20分～

11時20分

演題: 芭蕉と源氏物語

講師: 芭蕉翁記念館 学芸員

服部 温子

○閉会: 午前11時30分

【ところ】 萬壽寺(柘植町7373)

【問い合わせ】

○(公財)芭蕉翁顕彰会

☎ 21-4081 FAX 51-6796

○文化振興課

☎ 22-9621 FAX 22-9619

◆しぐれ忌俳句大会

【とき】 11月16日(出)

○受付: 午前11時30分

○投句締切: 正午

※投句数は1人2句以内

【ところ】

西柘植地区市民センター 小ホール

【選者】

石井 いさお、平賀 節代、宮田 正和、

福山 良子 ※敬称略、順不同

○講演会: 午後0時45分～

演題: 伊賀と誓子

～第二の故郷三重～

講師: 俳人 石井 いさおさん

【定員】 100人

【問い合わせ】 伊賀支所

☎ 45-9111 FAX 45-9120

「広報いが」の点字版・録音版を発行しています

希望される場合はお問い合わせください。

【問い合わせ】 障がい福祉課

☎ 22-9657 FAX 22-9662

☎ shougai@city.iga.lg.jp

**第14回
いがファミリーフェスタ^申**



【とき】 12月7日(出)

午後2時～3時30分

【ところ】 ゆめぼりすセンター 2階

【内容】

○第1部

演題: 生きているだけで100点満点!

講師: 助産師 林 みち子さん

○第2部

演目: 紙しばい

「すずをならすのはだれ」

出演: この指とまる会

【対象者】 未就学児から小学校低学年

までの児童とその保護者

【定員】 先着50組

※定員になり次第締め切ります。

【申込方法】 氏名、年齢、電話番号を

下記まで。市ホームページからも申し込み

できます。

【申込受付開始日】

11月11日(月) 午前9時～

【申込先・問い合わせ】 生涯学習課

☎ 22-9679 FAX 22-9692

陶芸教室^申



◆子どもと保護者の体験教室

本格的な陶芸を手軽に楽しめる教室

です。自分向けの、自分好みの陶芸作

品を作ってみませんか。

【とき】 12月7日(出)

午前10時～正午

【ところ】 伊賀焼伝統産業会館

(丸柱169-2)

【対象者】 市内の小中学生とその保護者

【料金】 1人800円

【定員】 20組

※申込多数の場合は抽選

【申込方法】 住所、氏名、学校名、学

年、電話番号を下記まで。市ホームペ

ジからも申し込みできます。

【申込期限】 11月19日(火)

【申込先・問い合わせ】 生涯学習課

☎ 22-9679 FAX 22-9692

☎ gakashuu@city.iga.lg.jp

伊賀市ミュージアム
青山讃頌舎



※**申**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

ナースのための カムバックセミナー**申**



【と き】 12月17日火・18日水
午前9時～午後3時

【ところ】
上野総合市民病院

【内 容】

○1日目：感染予防対策、看護技術
(採血・点滴静注・血糖測定・吸引)、
医療機器の取り扱い、救急蘇生法

○2日目：病棟実習(看護業務体験)
※託児が必要な人は、申し込み時に
申し出てください。

【対象者】 看護師免許取得の人
※令和7年3月末までに取得予定の人
も参加できます。

【申込方法】

住所・氏名・年齢・電話番号を下記
まで

【申込期限】 11月8日(金)

【申込先・問い合わせ】
上野総合市民病院看護部
☎ 24-1111 FAX 24-1565
✉ kango@iga-med.jp

定例応急手当講習会**申**



◆普通救命講習Ⅲ (3時間)

【と き】 12月18日水
午後1時30分～4時30分

【ところ】
消防本部 3階研修室

【講習内容】

乳児(1歳未満)、小児(1歳以上
およそ16歳未満)に対する心肺蘇生
法、AED取り扱い、異物除去法、止
血法

【対象者】

市内在住・在勤・在学の中学生以上

【定 員】 先着30人

※定員になり次第、締め切ります。

【申込方法】

インターネット・電話
※団体での申し込みは事前
に電話でご相談ください。 申込フォーム

【申込期限】

講習日の1週間前まで

【申込先・問い合わせ】

伊賀消防署管理課
☎ 24-9106 FAX 24-3544

第16回 IGA 地域 情報交流カフェ**申**



起業・創業者同士の事業展開に必要
な情報収集や発信、お互いを高める仲
間との出会いなど人脈づくりの場とし
ての交流会です。

【と き】 12月2日(月)
午後6時～8時30分
(受付：午後5時30分～)

【ところ】

ゆめテクノ伊賀 3階テクノホール
(ゆめが丘1-3-3)

【対象者】 中小事業者・小規模事業者、
起業・創業・新事業を検討中や起業し
て間もない人、起業に関心のある人、
移住して起業したい人など

【定 員】 先着50人

【申込方法】

氏名・電話番号を下記ま
で。申込フォームからも申
込められます。 申込フォーム

【申込期限】
11月29日(金)

【申込先・問い合わせ】

ゆめテクノ伊賀
☎ 41-1061 FAX 41-1062
✉ info@yumetechno.jp

「伊賀市ごみ分別アプリ」

ごみ分別 お住まいの地区の
ごみ収集日、分別
区分や出し方など
が確認できます。

【問い合わせ】

さくらサイクルセンター
☎ 20-9272
FAX 20-2575

自衛官候補生の募集

平和を守り未来を創る。
自衛官候補生を募集し
ています。

【受付期間】

年間を通じて募集しています。

【応募資格】

日本国籍を有する18歳以上
33歳未満の人

【申込先・問い合わせ】

自衛隊三重地方協力本部
伊賀地域事務所 ☎ 21-6720

連続講座「食を提供する ボランティアに必要な知識」**申**



◆第2回「食物アレルギーの基礎知識
と対策」

【と き】 11月30日(土)
午後2時～4時

【ところ】

ゆめぼりすセンター 2階東会議室

【内 容】 食物アレルギーの現状、ア
レルギー対応の事例、質疑応答

【講 師】

三重県立看護大学 小児看護学
准教授 前田 貴彦さん

【対象者】

○地域食堂を運営している人

○災害支援などで炊き出しボランティ
アをしている人

○飲食を伴うボランティア活動をして
いる人

○これからボランティアを始めようと
している人

○市民活動に関心がある人

【定 員】 先着30人

【申込方法】 氏名・連絡先を下記まで

【申込期限】

11月25日(月) 午後5時

【申込先・問い合わせ】

市民活動支援センター
☎ 22-1511 FAX 22-0317
✉ igasksc@ict.ne.jp

お正月用 寄せ植え教室**申**



迎春用の「寄せ植え」を作りませんか。

【と き】 12月11日(水)
午後2時～3時30分

【ところ】

伊賀市シルバーワークプラザ 2階

【対象者】 市内在住の60歳以上の人

【料 金】 1,700円(材料費)

【定 員】 25人

※申込多数の場合は抽選

【申込方法】

住所・氏名・年齢・電話番号を下記
まで

【申込期間】

11月5日(火)～29日(金)

【申込先・問い合わせ】

(公社)伊賀市シルバー人材センター
☎ 24-5800 FAX 23-2040

悠々セミナー**申**



【とき・内容】

○第5回：11月12日(火)

演題：伊賀牛今昔物語

講師：(株)中林牧場代表取締役
中林 正悦さん

○第6回：12月4日(水)

演題：巨大地震に備える

講師：三重大学工学部教授
川口 淳さん

○第7回：令和7年1月21日(火)

映画鑑賞会：三重県にゆかりのある
小津安二郎監督の作品

○第8回：令和7年2月18日(火)

演題：忍者の歴史

講師：三重大学人文学部准教授
高尾 善希さん

※いずれも午後1時30分～3時

【ところ】 ハイピア伊賀
5階多目的大研修室

【対象者】 伊賀市、京都府笠置町・南
山城村、奈良県山添村在住在勤の18
歳以上の人

※ヒアリンググループを設置します。車
椅子での聴講もできます。

【定 員】 各回先着10人程度
※年間登録者は除く。

【申込先・問い合わせ】 生涯学習課

☎ 22-9679 FAX 22-9692
✉ gakashuu@city.iga.lg.jp



行政だより 「ウィークリー伊賀市」

市政情報をケーブルテレビ放送
を通じてお伝えしています。

ケーブルテレビ17チャンネル
(青山は204チャンネル)・地上
デジタル放送121チャンネルで
放送中です。

番組表は、右の二
次元コードからご確
認いただけます。

【申込先・問い合わせ】

(公社)伊賀市シルバー人材センター
☎ 24-5800 FAX 23-2040

潜在保育士就労・職場復帰 支援研修(ウェブ)**申**



各講座、2時間程度の動画配信によ
るウェブ研修です。全5講座で、1講
座から申し込みできます。配信期間内
は何度でも視聴できます。

【配信期間】

令和7年2月28日(金)まで

【対象者】 保育士または放課後児童支
援員の資格を持ち、現在、保育現場で
働いておらず復職をお考えの人(潜在
保育士など)

※インターネット通信料は受講者負担
です。

【講座内容】

○「これからの保育に求められるもの」

○「子どもの思いによりそう保育」

○「子どものあそび、学びをはぐくむ
保育」

○「保育士におけるコミュニケーション」

○「保育記録の取り方」

【申込方法】

申込フォーム
※その他の申込方法をご希
望の方はご連絡ください。 申込フォーム

【申込期限】

令和7年2月13日(水) 午後4時

【申込先・問い合わせ】

(福)三重県社会福祉協議会
(三重県保育士・保育所支援センター)

☎ 059-227-5160

(平日午前9時～午後5時)

※土・日曜日、祝日、年末年始を除く。

税を考える週間 上野税務署説明会**申**



11月11日(月)～17日(日)の「税を
考える週間」は、皆さんに税の仕組み、
使い道や必要性について考え、国税や
地方税に対する理解を一層深めていた
だくための週間です。上野税務署では
次の説明会を開催します。

◆所得税青色申告決算等説明会

【と き】 11月21日(水)

午前10時～正午
午後2時～4時 ※要申込

【ところ】

ハイピア伊賀 3階ホール

【申込先】

上野税務署個人課税第一部門

◆インボイス制度説明会・登録相談会

【と き】 11月25日(月)・
12月24日(火)

いずれも午前9時～午後
5時(正午～午後1時は除く。)の間で、
1枠30分 ※予約制

【ところ】

上野税務署 2階大会議室

【申込先】

上野税務署法人課税部門

【問い合わせ】 上野税務署

☎ 21-0950 (代表)

(平日 午前8時30分～午後5時)

※自動音声の案内に従い「2」を選択

防災・情報アプリ **HAZARDON** 登録者増加中!

伊賀市のお知らせや気象警報などの
情報をプッシュ通知で受け取れます

位置情報から近くの避難所の
状況を地図で確認できます

もしもの時に備えて
ぜひ登録してください

【問い合わせ】 防災危機対策局
☎ 22-9640 FAX 24-0444
✉ kikikanri@city.iga.lg.jp

※**㊦**マークの記載があるイベントは参加申し込みが必要です。

看護師・介護福祉士募集

【募集人数】
○看護師：10人程度
○介護福祉士：5人程度
【応募資格】

次に当てはまる昭和50年4月2日以降生まれの人で、夜間勤務を伴う交代制勤務ができる人

○看護師：看護師免許を持っている人または採用予定日までに取得見込みの人
○介護福祉士：介護福祉士資格を持っている人または採用予定日までに取得見込みの人

【採用予定日】
令和7年2月1日(出)、4月1日(出)

【勤務条件・賃金】
市の条例・規則による。
※前歴に応じた加算措置や諸手当があります。

※託児所がありますので、子どもがいる人も安心して勤務できます。

【勤務場所】 上野総合市民病院
【選考方法】 作文・面接・適性検査
【試験日】

12月6日(金)、令和7年2月7日(金)
※時間などは応募した人に後日お知らせします。

【応募方法】
「伊賀市職員選考採用試験受験申込書」を持参または郵送(簡易書留)で下記まで。申込書は上野総合市民病院にあるほか、ホームページからダウンロードできます。

【応募期限】
各試験日の14日前の午後5時15分まで(土・日曜日、祝日と12月29日から1月3日までを除く。)
必着



【応募先・問い合わせ】 病院総務課
☎ 41-0065 FAX 24-1565

消費生活相談窓口
悪質商法や契約トラブルなど消費生活で困った時は、ひとりで悩まず、**消費者ホットライン ☎188**まで気軽にご相談ください。

「巳の春展」 絵馬・「み」の絵募集

令和7年1月4日(出)から7日(出)まで開催する「巳の春展」に展示する絵馬と、子どもの部に展示する「み(へび)」の絵を募集します。(子どもの部は2月3日(出)まで開催)

【対象者】
○絵馬(板) 市内在住、在勤、在学の中学生以上の人(30点程度募集します。)

○「み」の絵(画用紙) 市内在住の小学生以下の人(応募作品はすべて展示します。)

【応募期間】
11月1日(金)～12月6日(金)

【応募方法】
新年の干支(巳)にちなんだ絵馬・「み」の絵を作成し、下記まで
※出品は1人1点で、自作に限ります。
※絵馬の板や画用紙(A4)は、生涯学習課で配布します。

【応募先・問い合わせ】 生涯学習課
☎ 22-9679 FAX 22-9692
✉ gakushuu@city.iga.lg.jp

Jアラート試験放送

全国瞬時警報システム(Jアラート)の全国一斉情報伝達試験のため、市内一斉に防災行政無線の試験放送をします。

【とき】 11月20日(水) 午前11時

【放送内容】 (チャイム音) → 「これはJアラートのテストです」×3回 → 「こちらは広報いがです」

【問い合わせ】 防災危機対策局
☎ 22-9640 FAX 24-0444

お薬手帳を1冊にまとめましょう
飲んでる薬や治療歴の管理ができて安心
複数のお薬手帳を持っている人は、1冊にまとめて適切な管理を行いましょう。
【問い合わせ】 医療福祉政策課
☎ 22-9705 FAX 22-9673

コミュニティ助成事業

(一財)自治総合センターでは、宝くじの社会貢献事業として、受託事業収入を財源にコミュニティ助成事業を実施しています。この宝くじの助成金により、小杉区では、地域コミュニティ活動の交流と活性化を図るため、公民館にエアコン、プロジェクター、音響設備を購入しました。

西高倉自治会では、地域コミュニティ活動の交流と親睦を図るため、公民館にアンプやマイクなどの音響設備・液晶プロジェクター・スクリーンなどを購入しました。

外山区では地域コミュニティ活動の交流と親睦を図るため、公民館にパソコン・複合機・多機能型モニター・エアコンなどを購入しました。



【問い合わせ】
○伊賀支所 ☎ 45-9111 FAX 45-9120
○上野支所 ☎ 22-9633 FAX 22-9628

伊賀市でくらす外国人のための生活ガイドブック
市役所での手続きや生活情報が書いてあります。
【問い合わせ】 多文化共生課
☎ 22-9702

お知らせ

秋季全国火災予防運動

◆「守りたい 未来があるから 火の用心」

【とき】 11月9日(出)～15日(金)
建物火災の大半を住宅火災が占めており、そのほとんどが、ちょっとした気の緩みや不注意によって起きています。特にこれから冬場にかけて、コンロやストーブが原因の火災が多発します。コンロの周囲やストーブの近くに燃えやすいものを置かない、コンロから離れる時は火を消す、ストーブの火をつけたまま給油しないなど、火気の取り扱いに十分注意しましょう。

【問い合わせ】 消防本部予防課
☎ 24-9105 FAX 24-9111

全国一斉「女性の権利ホットライン」強化週間

【とき】 11月13日(水)～19日(火)
午前8時30分～午後7時
※土・日曜日は午前10時～午後5時(名古屋法務局対応)

【相談電話番号】
☎ 0570-070-810 (全国共通)

【問い合わせ】
津地方法務局人権擁護課
☎ 059-228-4193
FAX 059-213-3319

11月・12月は差押強化月間

税金の滞納を放置することは、自治体の財政を圧迫し行政サービスに支障をきたす恐れがあるだけでなく、納期限内に納税された皆さんとの公平性を欠くことにもなります。そこで、納税する資力があながら納税しようとする滞納者に対し、法律に基づき差押処分を行っています。

三重県では11月と12月を「差押強化月間」と定め、伊賀市と伊賀県税事務所は差押処分の強化を図ります。

【問い合わせ】 収税課
☎ 22-9612 FAX 22-9618

大人の読書会

「読書会」とは、事前に課題本を読んで、その本の内容や感想などを自由に話し合う場です。

【とき】 12月15日(日) 午前10時～11時30分

【ところ】 上野図書館 視聴覚室
【課題本】 梯久美子著作品
「散るぞ悲しき」「この父ありて」など

【定員】 10人 ※18歳以上
【申込方法】 窓口・電話

【申込期間】
11月24日(日)～12月15日(日)

※定員に達していなければ、当日参加もできます。

※課題本未読でも、他の参加者の感想を聞きたい、読書会の雰囲気を楽しみたいなど、見学のみの参加もできます。

【申込先・問い合わせ】 上野図書館
☎ 21-6868 FAX 21-8999

世界の料理教室 ペルー料理

伊賀市国際交流協会、青山ハーモニー・フォレスト共催!
ペルーのお話とロモ・サルタド(肉炒め)、パパ・アラ・ワンカイーナ(ゆでジャガイモとピリ辛クリームソース)などを作ります。

【とき】 12月14日(出) 午前10時～午後2時

【ところ】 青山ハーモニー・フォレスト 調理室(種生3137-1)

【対象者】 高校生以上
【料金】 1,000円(材料費込み)

【定員】 先着20人
【持ち物】 エプロン、三角巾、マスク

【申込方法】 電話・申込フォーム

【申込期間】 11月7日(日)～12月6日(金)

※定員になり次第締め切ります。

【申込先・問い合わせ】 青山ハーモニー・フォレスト
☎ 55-2255

第57回伊賀地区 ロードレース大会

この大会は「第18回^{うま}美し国三重市町対抗駅伝」の伊賀市代表選手選考会を兼ねて開催します。

【とき】 11月30日(出) 午前10時スタート

【ところ】 上野運動公園競技場(周回コース)

【部門】
○小学男子5・6年生の部……1.6km
○小学女子5・6年生の部……1.6km
○中学・高校・一般男子の部……3.0km
○中学・高校・一般女子の部……3.0km

【参加費】
○小学生・中学生 500円
○高校生・一般 1,000円

※参加費は指定口座に振込

【表彰】 各部門3位(表彰式は行いません。)

【参加資格】 三重県内の選手
※登録選手は県登録番号(アスリートビブス)を使用(その他の選手は協会で用意)

【申込方法】 伊賀市陸上競技協会ホームページから申し込み

【申込期間】 11月22日(金)

【問い合わせ】 伊賀市陸上競技協会
✉ igariku.info@gmail.com

※電話番号はありません。

初めての連句3

伊賀文学振興会が「連句ってどんなもの?」「連句をやってみよう」という人を対象に開催します。楽しく連句に挑戦しましょう。

【とき】 12月1日(日) 午後1時30分～3時30分

【ところ】 岸宏子記念伊賀文学館

【定員】 先着15人
【持ち物】 筆記用具

【申込方法】 電話
【申込期間】 11月20日(水)

【申込先・問い合わせ】 文化振興課
☎ 22-9621 FAX 22-9619

図書館だより

《問い合わせ》 上野図書館
☎ 21-6868 FAX 21-8999



司書のおすすめ

■一般書
『信号機の世界』 丹羽 拳士朗／著
街に出ればほとんど必ず目にする信号機。メーカーや設置場所の違い、電球式やLED式、信号機そのものの形態の違いなど、実はその種類は多種多様です。信号機の知られざるディープな世界を紹介してくれる一冊です。



■児童書
『世界を掘りつくせ！』
人類の歴史を変えた18の偉大な発掘の物語
アレクサンドラ ステewartほか／著



■絵本
『たいせつなたまご』
キッチンミノル／著



図書館（室）からのお知らせ

◆すべての人に読書の楽しみを〜バリアフリー図書紹介〜
活字で本を読むのが困難な人をはじめ、多くの人に多様な読書の楽しみを知っていただくため、上野点字図書館協力のもと、耳で聞いて楽しむことのできる録音図書（ダイジー図書）や触って読む点字図書の紹介展示を行います。
※上野点字図書館の録音図書は、上野図書館で貸出できます。ぜひご利用ください。
【と き】 11月1日(金)～12月1日(日)
【と ころ】 上野図書館
【問い合わせ】 上野図書館

◆郷土の歴史夜咄会
伊賀の文化・歴史について、ゆかりの人物を中心に語ります。
【と き】 11月15日(金) 午後6時～7時30分
【と ころ】 ハイピア伊賀 5階多目的大研修室
【テーマ】 蓑虫庵主で銀行頭取の菊本直次郎
【講師】 「佳蹟蔵文庫」主 北出 楯夫さん
※ご来場の際は、上野図書館駐車場または公共交通機関をご利用ください。
【問い合わせ】 上野図書館

◆11月の読み聞かせ
絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。(30分～1時間程度)

と き	と ころ	催物（読み手）
9日(土) 10:30～	大山田図書館	ぬいぐるみとおはなし会&おとまり会(きらきら)
	上野図書館	おはなしの会
19日(火) 10:30～	大山田図書館	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
20日(水) 10:30～	上野図書館	えほんの森(よもよも)
23日(土・祝) 10:30～	上野図書館	えほんの泉(kiko きこ)
27日(水) 10:30～	上野図書館	おひざでだっこのおはなし会

◆調べ学習「本について調べよう」
本について興味を持ったことや疑問に思ったことを、図書館資料を使って調べましょう。調べた結果を和綴じ仕立てのレポートにまとめます。
【と き】 11月24日(日) 午後1時30分～4時(受付：午後1時15分～)
【と ころ】 上野図書館
【対 象】 小学校4～6年生
【募集人数】 先着5人
【申込方法】 来館・電話・メール・申込フォーム
【申込期間】 11月9日(土) 午前9時～23日(土・祝) 午後5時
【持ち物】 お気に入りの本(図書館で借りたものでも可)、筆記用具
【問い合わせ】 上野図書館



課税課会計年度任用職員募集



会計年度任用職員(一般事務補助員)を募集します。
【勤務内容】 給与支払報告書などの確認・入力作業、申告会場の受付、一般事務補助
【雇用期間・勤務時間】 令和7年1月1日(水・祝)～3月31日(月) 午前9時～午後4時 週5日勤務 ※土・日曜日、祝日、1月2日～3日を除く。
【勤務場所】 課税課
【募集人数】 5人
【報酬】 月額131,095円 ※国家公務員給与などに準拠して給与改定を行うことがあります。 ※距離に応じて交通費を支給します。
【応募方法】 会計年度任用職員選考採用申込書を持参または郵送
【選考方法】 面接
【応募期限】 11月20日(水) 午後5時15分 ※郵送の場合は、当日必着
【応募先】 人事課 ☎ 22-9605 FAX 22-9742
【業務内容の問い合わせ】 課税課 ☎ 22-9613 FAX 22-9618

都市計画審議会委員募集



市の都市計画に関する事項について、調査・審査していただける委員を募集します。
【募集人数】 2人以内
【応募資格】 次のすべてに当てはまる人
○市内在住・在勤・在学の18歳以上の人
○市議会議員・市職員でない人
【開催回数】 年2回程度 ※原則、平日の日中2時間程度
【任期】 令和7年2月15日～令和9年2月14日
【報酬】 6,000円/日 ※市の規定に基づく。
【応募方法】 「応募の動機」を800字以内にまとめ、住所・氏名・生年月日・電話番号を明記の上、下記まで
【選考方法】 書類選考 ※提出書類は返却しません。
【応募期限】 11月29日(金) 午後5時15分必着
【応募先・問い合わせ】 都市計画課 ☎ 22-9731 FAX 22-9734 ☒ tokei@city.iga.lg.jp

同和施策審議会委員募集



同和問題の解決を図るために必要な事項について、調査・審議していただける委員を募集します。
【募集人数】 1人
【応募資格】 次のすべてに当てはまる人
○市内在住の18歳以上の人
○市が設置する他の審議会・附属機関の委員でない人
○市議会議員・市職員でない人
【開催回数】 年2～3回程度(平日の昼間)
【任期】 令和7年2月1日～令和9年1月31日
【報酬】 6,000円/日 ※市の規定に基づく。
【応募方法】 部落差別のない社会を実現するための提言や自分の役割などを400～800字以内(様式自由)にまとめ、住所・氏名(ふりがな)・生年月日・電話番号を明記の上、下記まで
【選考方法】 作文審査・面接(面接の日程などは、後日お知らせします。) 委員の構成比率などを考慮して決定します。
【応募期限】 11月29日(金) 必着
【応募先・問い合わせ】 同和課 ☎ 22-9689 FAX 22-9684 ☒ douwa@city.iga.lg.jp

10言語対応「広報いが」デジタルブックで配信中!

Delivering Multi Languages!

無料 FREE APP

This Public relations magazine can be read in 10 languages

- ブラウザでもアプリでも、スマホやタブレットで読める
- 読みやすいUDフォントで表示し、サイズも調整できる
- 動画や写真も楽しめる
- 10言語で読める・聞ける(音声読み上げ対応※)

※【音声読み上げ】ブラウザによっては対応していない場合があるため、専用ビューア「Catalog Pocket(カタポケ)」《無料》をご利用ください。

【問い合わせ】 秘書広報課 ☎ 22-9636 FAX 24-7900 ☒ hisho@city.iga.lg.jp

＼22ページの答え／
④10月
第1回芭蕉祭は昭和22年(1947)11月16日から1週間、第2回は11月28日を中心に3日間、第3回は10月12日から5日間のそれぞれの開催となりました。それ以降は、10月12日実施で今日に至っています。
※設問と回答は「伊賀学検定370問ドリル」(上野商工会議所発行・伊賀学検定実施委員会編集)から抜粋

伊賀市の文化財 155

県指定文化財(絵画)
種生 常楽寺所蔵

絹本着色兼好法師像

テレビのクイズ番組で「つれづれなるままに」の書き出しで有名な『徒然草』の作者は誰でしょう?」といった問題が出題されることがあります。解答として「吉田兼好(兼好法師)が挙げられますが、このときテレビ画面に映し出される兼好法師の姿に、左下の絵画が使われることがあります。

兼好法師の文筆姿が描かれたこの作品は、種生の常楽寺に保管されていて、軸装仕上げ、縦97・9cm、横41・7cm、肉身は墨細線で描き起し、淡紅色の暈取りを施す入念な仕上げです。上部に画讀、左下に落款が記されます。画讀には兼好法師の「いかにして、なくさむものを、うきよとも、そむかて、すくす、人とはさや」の句が、落款には「土佐刑部権大輔從五位下藤原光成筆」と記されており、江戸時代の宮廷絵所預となった土佐光成の筆とみられます。兼好法師のこの姿は『徒然草』序段に記された執筆の折の姿とも、



絹本着色兼好法師像

文化財課
☎ 22・9678 FAX 22・9667

第十三段の「ひとり灯のもとに文をひろげて、見ぬ世の人を友とする」とした姿とも見られます。
この画が伊賀の地にもたらされたのは、兼好法師にまつわる伝承が関係します。兼好法師の生涯は明らかでない部分が多く、晩年も京都双ヶ丘の長泉寺や、鎌倉の上行寺などに住んだとの伝承が残されています。その一つに、種生の国見山中腹にあつた草蒿寺に庵を結んだとされる伝承があります。『徒然草』が広く読まれる江戸時代には、草蒿寺が廃絶した後もゆかりの地として人々を惹きつけ、松尾芭蕉や服部土芳といった俳人をはじめ、兼好法師を敬慕する人々がこの地を訪れています。
また、この絵画をはじめ掛軸や什器といった文物が奉納され、それは常楽寺に引き継がれ現在に至ります。伝承が、文学的な名所として人々をこの地に誘い、伊賀の地に文物をもたらしたのです。

芭蕉翁記念館だより

今年の立冬は11月7日(木)です。芭蕉さんは、冬に伊賀に帰ってきて、新年を迎えることもありました。元禄2(1689)年、46歳のときの芭蕉さんも、長い「奥の細道」の旅を終え、9月下旬には伊賀へ帰り、その冬を過ごしています。

このとき芭蕉さんは、ふるさとの人たちと多くの句会に参加し忙しく過ごしました。なかでも、菘虫庵で開催した句会には、その準備から関わっていたことが土芳の『横日記』からわかります。ここには、句会でどのような料理を出すのか、どんな風に部屋を飾るのか、芭蕉から土芳に伝えられていることがわかります。

根ぶか雑水、ちやは園風が七りん、茶わん、銘々菓子いりまめ、すみとり紙にしたたむ。

寒い季節、葱の雑炊を準備し、お茶やお菓子の内容など、句会の参加者に対するもてなしの細かな点まで教えています。芭蕉さんの時代は連句という形式で句会を楽しんでいましたが、作品を作りながら、飲んだり食べたりして交流を深めました。

皆さんも、温かいものを食べながら、友達と俳句を詠んでみてはいかがでしょうか。

- ◆第78回芭蕉祭特別展
「おかえり、芭蕉さん ふるさと伊賀へ。」開催中
12月24日(木)まで
- ◆ギャラリートーク
11月23日(土・祝)・12月7日(出)
午後1時30分～(要入館料)

【問い合わせ】
 ○文化振興課 ☎ 22-9621 FAX 22-9619
 ○芭蕉翁記念館 ☎ 21-2219



明日に向かって ～差別をなくしていくために～

人権について考えるコラムです。

差別事象から見えてくるもの -人権政策課-

「部落差別は昔のはなし」「今はもう無くなっている」人権問題を学ぶ機会に参加すると、時折そのような意見を聞くことがあります。

私たち人権政策課には、仕事や家庭、地域での活動など、さまざまな場面で苦しい思いをした人や、生きづらさを感じた人からの相談が寄せられます。その中には差別につながる相談もあります。

ここ数年、部落差別(同和問題)の差別事象が多く発生しています。同僚との会話の中で「部落の人は税金を払っていない」と発言した事象や、同じように職場で「あそこはうるさいところ」と発言した事象などが起きています。

これらの事象で発言をした人は、自分の周囲や同僚に被差別部落(同和地区)に住んでいる人や出身者が居るとは思っていなかったことが、確認されています。

「部落の人は税金を払っていない」という意見は、

過去の同和対策事業など行政の手厚い施策を「不公平だ」という認識から生じている意見ではないかと考えます。

同和対策事業は、部落差別(同和問題)の結果として生じた被差別部落(同和地区)の劣悪な生活環境、貧困や未就学などの問題を解決するための改善、格差是正を早急を実施するための特別な対策であつて、2002年3月末をもって、一般施策に移行し、現在では行われていない事業です。

この事業は被差別部落(同和地区)に住んでいる人が税金を払わなくてよいという施策ではないにもかかわらず、被差別部落(同和地区)への偏見が原因で出た発言だと思われる。

部落差別は昔のはなしではありません。無意識や無理解による発言で、同じ伊賀市の市民を苦しめる部落差別(同和問題)をなくすため、一人ひとりが自分の意識に問いかけてほしいと思います。

■ご意見などは人権政策課 ☎ 22-9683 FAX 22-9641 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ

IGAMONO セレクション No.55



忍者かたやき

伊賀名物かたやきは戦国時代、伊賀忍者がさまざまな任務の際、すばやく動けるよう、かさ張らず長期保存できるかたやきを非常食として持ち歩いたとされています。小澤製菓では代々受け継がれてきた味を守りつつ、熟練の職人が1枚に40分かけて鉄板で焼き上げています。味・形にもこだわり良質な小麦粉と砂糖を独自の配合で使用し、焼き上げたかたやきは、目視検品し、袋詰め、個包装など、細心の注意を払い包装しています。

付属の木づちで砕いて口の中でふやかして、伊賀忍者が刀の鏝で割って細かく砕いて食したと言われるかたやきの、堅くて甘く、香ばしい味をご賞味ください。(全国菓子大博覧会 第24回金賞受賞)



小澤製菓(有) 代表取締役 小澤 基広さん

IGAMONO にふさわしい商品作りをしていきます。伊賀名物かたやき、忍者せんべいなどを製造、卸しています。よろしくお願ひします。

【問い合わせ】 小澤製菓(有) ☎ 23-1352



■伊賀ブランド推進協議会事務局(商工労働課) ☎ 22-9669 FAX 22-9695

12月の無料相談

暮らしのいろいろな問題と悩みごとについて相談をお受けします。詳しくは市ホームページをご覧ください。



相談内容	開催日	時間	場所	問い合わせ/備考	電話
法律相談 ※予約制 *市職員(弁護士)が相談に応じます。 (年度内1回のみ)	① 12日(木) ② 24日(火)	13:00 ~ 16:30	本庁舎 2階相談室3	住民課 ① 12/5 8:30 ~ 受付 ② 12/17 8:30 ~ 受付 ※先着6人	22-9638
法テラス法律相談(弁護士) *収入要件あり ※予約制	18日(水)	13:00 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3	法テラス三重 ※受付期限(12/17) ※先着6人	050-3383-5470
女性法律相談(離婚・親権など) ※予約制	11日(水)	13:00 ~ 16:00	ハイトピア伊賀 4階相談室	人権政策課 ※受付期間(11/25 ~ 12/6) ※先着4人	22-9632
行政相談(行政相談委員) *行政に関わる日常の困りごとをお伺いします。	2日(月)	13:30 ~ 16:00	大山田福祉センター 相談室	大山田支所	47-1151
	11日(水)	13:30 ~ 15:30	本庁舎 2階相談室3 島ヶ原支所 1階応接室	住民課 島ヶ原支所	22-9638 59-2053
人権相談 (人権擁護委員)	2日(月)	13:30 ~ 16:00	大山田福祉センター ふれあい広場	人権政策課	22-9683
	4日(水)		島ヶ原支所 会議室		
	6日(金)	阿山保健福祉センター 2階会議室			
	9日(月)	9:00 ~ 12:00	青山複合施設 オアネ 会議室1		
	10日(火)	13:30 ~ 16:00	西柘植地区市民センター		
19日(木)	ハイトピア伊賀 4階相談室3				
司法書士相談(登記・相続・借金問題など) ※予約制	25日(水)	13:00 ~ 16:00	本庁舎 2階相談室3	住民課 ※受付期間(11/28 ~ 12/23) ※先着5人	22-9638
出張年金相談 ※予約制	4日(水) 20日(金)	10:00 ~ 15:00	ハイトピア伊賀 3階	津年金事務所	059-228-9112
外国人のための行政書士相談 ※予約制	8日(日)	9:30 ~ 12:00	ハイトピア伊賀 4階 多文化共生センター	多文化共生課 ※受付期限(12/4) ※先着4人	22-9702
こころの健康相談 ※予約制	25日(水)	14:00 ~ 17:00	三重県伊賀庁舎 1階	伊賀保健所 ※受付期限(12/18)	24-8076
健康相談	20日(金)	10:00 ~ 11:00	ハイトピア伊賀 4階ミーティングルーム	健康推進課	22-9653
高齢者の就業相談	5日(木) 19日(木) ※予約制	13:30 ~ 15:00	ライトピアおおやまだ 伊賀市シルバーワークプラザ	シルバー人材センター	24-5800

※ハイトピア伊賀駐車場は有料です。

常時開設相談

※相談時間などはお問い合わせください。

相談内容	問い合わせ	電話	相談内容	問い合わせ	電話
消費生活相談	住民課	22-9626	障がい者の総合相談	障がい者相談支援センター	26-7725
空き家に関する相談	空き家対策室	22-9676	ふれあい相談(教育相談)	教育研究センター	21-8839
高齢者の総合相談	地域包括支援センター	26-1521	青少年相談	青少年センター	24-3251
女性相談 ※予約優先	こども家庭支援課	22-9609	若者の就労相談 ※予約優先	いが若者サポートステーション	22-0039
家庭児童相談 ※予約優先			雇用・労働相談	商工労働課	22-9669
母子・父子自立相談 ※予約優先			生活に困りの方の相談	生活支援課	22-9650
こどもの発達相談			こども家庭支援課発達支援係	22-9627	人権相談

12月の子育てカレンダー

各教室の対象年齢や予約受付開始日など詳しくは市ホームページをご覧ください。



子育て支援のための教室・事業のご案内

月	火	水	木	金	土	日
2 い 乳幼児相談	3	4 包 イベント 青 おはなし会 森 さあ始めよう離乳食	5 青 親子リトミック	6 包 ぴよぴよ Baby 包 乳幼児相談 い らぶらぶひろば あ 親子でリフレッシュ 大 のびっこひろば	7 包 土曜ふれあい広場	8 包 にんにんパーク (上野南公園)
9 曙 すくすくひろば	10	11 曙 ぐるんば	12 青 おともだちあつまれ!	13 包 キラキラぶち 包 はいはい・たっち あ 元気っ子ひろば	14 包 木のおもちゃあひ広場の プチコンサート	15 包 公開講座
16 い らぶらぶひろば 曙 すくすくひろば	17 包 離乳食教室 島 プレイルームでアート あ みんなあつまれ!	18 い 赤ちゃんひろばミルクイ 島 プレイルームでアート 青 乳幼児相談 曙 ぐるんば	19 い おはなしひろばわくわく 大 わんわんひろば 青 おともだちあつまれ!	20 い らぶらぶひろば 包 クリスマス・ハンマードル シマとギターのひとつとき	21 包 開所日 青 土曜広場	22 包 開所日 (~12:00)
23 い らぶらぶひろば 大 おたのしみひろば 曙 すくすくひろば 森 赤ちゃんなんでも相談・ はつづく測定会	24 島 わくわくひろば	25 森 離乳食お悩み相談室	26	27	28	29
30	31	◆各センターのプレイルームで遊べます 包 島 い 大 月~金曜日 9:00~17:00 青 あ 火~土曜日 9:00~17:00 曙 月~金曜日 10:00~16:00 森 月・水・金・土・日曜日 12:00~17:00				

- 包 子育て包括支援センター
- 青 青山子育て支援センター
- い いがまち子育て支援センター
- 曙 曙保育園「すくすくらんど」
- 島 島ヶ原子育て支援センター
- あ あやま子育て支援センター
- 大 大山田子育て支援センター
- 森 森川病院「エンジェル」



12月の健診
【1歳6カ月】10日(火)
【3歳児】19日(木)

子育て支援教室フォトレポート



9月29日(日)に開催した「ファミリースマイルアップ講座」の様子です。人権擁護委員の皆さんによる紙芝居のあと、さまざまな遊具や木のおもちゃなどで遊んだり、スタンプラリーをしたりして、親子の時間を楽しんでいる様子でした。

参加者募集中!

◆年間登録教室

包 い 島

◆4回連続教室

あ

(空き状況は各センターまで)



市公式LINE

友だち追加

はこちら▼



問い合わせ

- 子育て包括支援センター ☎ 22-9665
- いがまち子育て支援センター ☎ 45-1015
- 島ヶ原子育て支援センター ☎ 59-9060
- あやま子育て支援センター ☎ 43-2166
- 大山田子育て支援センター ☎ 47-0088
- 青山子育て支援センター ☎ 53-0711
- 曙保育園「すくすくらんど」 ☎ 21-7393
- 森川病院「エンジェル」 ☎ 21-2425
- (健診) こども家庭支援課 ☎ 41-1556
- (乳幼児相談) 子育て支援室 ☎ 22-9665

上野総合市民病院だより

◆フルデジタル超音波検査装置の導入

当院では今年度、最先端技術を搭載したフルデジタル超音波検査（エコー検査）装置を導入しました。従来の装置と比べ、高画質な画像検査が実施でき、先進のアプリケーションにも対応しています。

特筆すべき機能は、ATI（肝臓脂肪量を測定する機能）と、SWE（肝臓の線維化の程度を測定する機能）です。

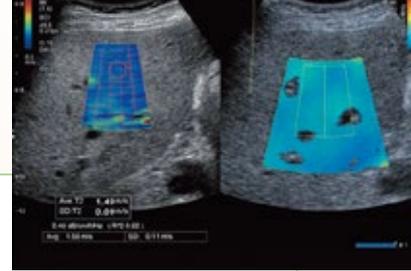
これまで脂肪肝の検査はエコー画像で評価していました。しかし、客観的な判断基準がなく診断するには肝臓に針を挿し組織を取って数値を調べる肝生検という方法がスタンダードでしたが、ATIによりエコー検査で簡単に肝臓の脂肪量を数値化でき、患者さんの脂肪肝の進行度を数値で把握できるように

なりました。

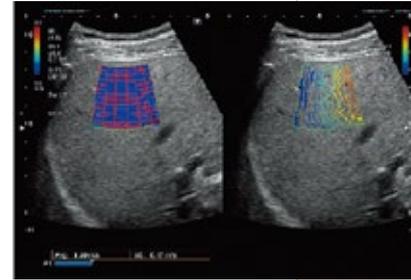
次に、肝臓の硬さはこれまでエコー検査では評価できず、肝臓の形状やサイズをエコー画像で間接的に評価していました。しかし、SWEにより組織の硬さを数値やカラーマップで表示できるようになり、肝硬変が疑われる患者さんに数値としてお示しできるようになりました。

近年、生活習慣病により脂肪肝などが進行して肝硬変や肝臓がんに至る症例が増えています。この超音波検査装置は、評価を客観的に行え、人体に無害で無痛の検査を繰り返し実施できます。そのため、病気の早期発見や経過観察にたいへん有効です。ぜひともご利用ください。

（放射線技術課 安本 健一）



ATI



SWE

11月の二次救急実施病院

◎各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
*小児科以外の診療科です。					1 上野	2 名張
3 岡波・名張	4 岡波	5 名張	6 岡波	7 名張	8 上野	9 上野
10 岡波	11 岡波	12 上野	13 岡波	14 名張	15 上野	16 名張
17 岡波・名張	18 岡波	19 名張	20 岡波	21 名張	22 上野	23 上野
24 岡波	25 岡波	26 上野	27 岡波	28 名張	29 上野	30 名張

※重症者が重なるなど、診察できない場合があります。
※非当番日は救急の受け入れを行いません。

《実施時間帯》 平日：午後5時～翌日午前8時45分
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分

《実施時間帯（岡波総合病院）》

月曜日：午後5時～翌日午前9時 水曜日：午後5時～翌日午前8時45分
日曜日：午前9時～翌日午前8時45分
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

二次救急（重症）の人が対象です。

救急車での搬送限定ではありませんが、必ず受診前に連絡が必要です。

上野総合市民病院 ☎ 24-1111

名張市立病院 ☎ 61-1100

岡波総合病院 ☎ 21-3135



◎伊賀市応急診療所（一次救急） ☎ 22-9990

【診療科目】 一般診療・小児科 【所在地】 上之庄 1700-1

【診療時間】 月～土曜日：午後8時～11時

日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時

受付は、診療終了時刻の30分前までです。

※診療体制確保のため、駐車場到着後に電話で症状を伝えてください。

※各種感染症検査・点滴・レントゲン検査・血液検査などは行っていません。

※救急車利用の場合の帰りの手段は各自で手配してください。



◎伊賀市救急・健康相談ダイヤル24

☎ 0120-4199-22

※通話料・相談料は無料です。

◎三重県救急医療情報センター

☎ 059-229-1199

受診できる医療機関をご案内（24時間）

伊賀市の人口・世帯数
令和6年9月30日現在

○総数 84,936人（前月比 - 96）
○世帯数 40,610世帯（前月比 - 14）

広報いがをスマホでチェック



マチイロ

